PR-LN1L プリントサーバー



オンラインマニュアル

KA02094-Y940 **初版**

ご注意

- 1 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- 2 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- 3 富士通アイソテック株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。
- 4 本書は内容について万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、 お買い求めの販売店にご連絡ください。
- 5 本製品の機能の一部は使用する環境あるいはソフトウェアによってはサポートされない場合があります。
- 6 運用した結果の影響については4項および5項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

Copyright 2016 Fujitsu Isotec Limited. 富士通アイソテック株式会社の許可なく複製・改変など行うことはできません。 Microsoft、Windows、Windows Server、Internet Explorer は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標で す。

Ethernet は、米国ゼロックス社の商標です。

Adobe、Acrobat、Acrobat Reader、Adobe Reader は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。 その他記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

OS の表記について

Windows 10はMicrosoft Windows 10 Home operating system、Microsoft Windows 10 Pro operating system、およびMicrosoft Windows 10 Enterprise operating systemの略です。

Windows 8.1はMicrosoft Windows 8.1 operating system、Microsoft Windows 8.1 Pro operating system、および Microsoft Windows 8.1 Enterprise operating system の略です。Windows 8 は Microsoft Windows 8 operating system、Microsoft Windows 8 Pro operating system および Microsoft Windows 8 Enterprise operating system の略です。Windows 7 は Microsoft Windows 7 Ultimate operating system および Microsoft Windows 7 Enterprise operating system、Microsoft Windows 7 Professional operating system、Microsoft Windows 7 Home Premium operating system、Microsoft Windows 7 Starter operating system の略です。Windows Vista は Microsoft Windows Vista Ultimate operating system および Microsoft Windows Vista Enterprise operating system、Microsoft Windows Vista Home Premium operating system、Microsoft Windows Vista Home Premium operating system、Microsoft Windows Vista Home Premium operating system、Microsoft Windows Vista Home Basic operating systemの略です。

Windows Server 2012 は Microsoft Windows Server 2012 operating system, Standard, Microsoft Windows Server 2012 operating system, Essentials, Microsoft Windows Server 2012 R2 operating system, Standard, Microsoft Windows Server 2012 R2 operating system, Essentials の略です。Windows Server 2008 は Microsoft Windows Server 2008 operating system, Standard およ び Microsoft Windows Server 2008 operating system, Enterprise, Microsoft Windows Server 2008 R2 operating system, Standard, Microsoft Windows Server 2008 R2 operating sys

はじめに

プリントサーバーの設定は、初心者および管理者向けに多彩なツールを用意し、添付のソフトウェア CD-ROM に収録しています。

本書をお読みになり、プリントサーバーを十分にご活用ください。

本文中で使用する記号の意味

このマニュアルでは、本文中で次の2種類の記号を使っています。それぞれの記号について説明します。

記号	内容
了重要	この注意事項および指示を守らないと、本製品が故障するおそれがあります。また、システムの運用に影響を与える ことがあります。
	この注意事項および指示を守らないと、本製品が正しく動作しないことがあります。

目 次

はじめにi	V
-------	---

プリ	ントサーバーについて	1
特	長	1
動作到	景境	2
使用」	とのご注意	3

1 章	 機器の説明と接続	4
1-1	各部の名称を確認する	4
1-2	ネットワークに接続する	6
1-3	電源を ON にする	7
1-4	自己診断テストや設定内容を印刷する	8
自己	己診断印刷例	8
設定	定内容印刷例	9

2-1	ソフトウェアを起動する	10
2-2	ソフトウェア CD-ROM について	12
2-3	Quick Setup	13
2-4	FIT Print Server Port のインストール	17

3 早 WINDOWS 10/0.1/0/ Server 2012 02	3章	Windows	10/8.1/8/Server	2012 の
--------------------------------------	----	---------	-----------------	--------

	セットアップ	20
3-1	セットアップについて	20
3-2	コンピューターのネットワーク設定を確認する	21
тс	P/IP プロトコルの設定を確認する	21
3–3	プリントサーバーの設定をする	23
3-4	ポートの追加とプリンタードライバーのインストール	24
FΠ	「 Print Server Port の LPR 印刷機能を使用する	24
FΠ	「 Print Server Port の IPP 印刷機能を使用する	29
FΠ	「Print Server Port の Raw モード(TCP/IP 9100)を使用する	534

4	章 Windows 7/Vista/Server 2008	の
	セットアップ	38
4–1	セットアップについて	
4–2	コンピューターのネットワーク設定を確認する	

тс	P/IP プロトコルの設定を確認する	39
4–3	プリントサーバーの設定をする	41
4–4	ポートの追加とプリンタードライバーのインストール	42
FIT	- Print Server Port の LPR 印刷機能を使用する	42
FIT	- Print Server Port の IPP 印刷機能を使用する	46
FIT	Print Server Portの Raw モード(TCP/IP 9100)を使用する	50

5 章 Web Setup の利用......53

5-1	Web Setup へのログイン	53
5-2	Web Setup について	54
5-3	Web Setup による設定	55
設	定の更新と初期値への復帰	55
Ge	neral を設定する	56
тс	P/IP を設定する	57
SN	MPを設定する	59
詳	細を設定する	60
E-I	Mail 送信機能を設定する	61
プ!	リントサーバを再起動(リセット)する	65
Т;	場出荷時の設定に戻す	66
5-4	設定値一覧	67

6 章	困ったときは	.71
6_1 ii	直入時の暗実	71

0 1	等入时の降音	. / 1
6-2	Windows 環境での障害 (TCP/IP)	.73
6-3	その他の障害	.76

7章	技術情報	7	7
----	------	---	---

7-1 仕 様	77
ハードウェア仕様	77
ソフトウェア仕様	77
7-2 TELNET について.	
TELNET でログインした	場合の表示例78
Configure General を実	行したときの表示例[1]79
Configure TCP/IP を実	行したときの表示例[2]79
Configure SNMP を実行	テしたときの表示例[3]81
Configure Security を実	そ行したときの表示例[4]81
Configure Detailed Set	tingを実行したときの表示例[5]81
Display Status を実行し	たときの表示例[96]82
Reset Settings to Defa	ultsを実行したときの表示例[97]83
Restart Print Server を	実行したときの表示例[98]83
Exit を実行したときの表	長示例[99]83

プリントサーバーについて

特長

プリントサーバーは、10BASE-T/100BASE-TX に対応しています。プリントサーバーをご利用いただくとイーサーネット とプリンターを直接接続するので、イーサーネットケーブルが敷設されている場所であればプリンターを設置すること ができます。

イーサーネット内であれば、1台のプリンターを複数のユーザーで共有することもできます。

さまざまなプロトコルに対応

TCP/IP、HTTP、Telnet などのプロトコルに対応しています。

10BASE-T/100BASE-TX に対応

ネットワーク内の通信速度に合わせて自動的に切り替わります。

IPP(Internet Printing Protocol)に対応

印刷プロトコルの IPP を搭載しています。IPP を利用すれば、インターネットを通じて遠隔地にあるプリンターに対して印刷を行うことや、遠隔地からの印刷を受けることができます。

HTTP 搭載で WWW ブラウザーから設定可能

Microsoft Internet Explorer などの Web ブラウザーを利用して、プリントサーバーの設定やプリンターの状態を確認することができます。

IPv6 に対応

次世代インターネットプロトコルの IPv6 に対応しています。LPR や IPP などの印刷プロトコルを用いた印刷操作や TELNET・HTTP を用いたプリントサーバーの設定・操作ができます。 製品に必要な環境は、以下のとおりです。

ネットワークに接続するために必要な機器

- ストレートネットワークケーブル(10BASE-T環境ではカテゴリー3以上、100BASE-TX環境ではカテゴリー5以上)
- ・ イーサーネットハブ (HUB)
- ・ プリンター本体

対応 0S

・ Windows 10/8.1/8/7/Vista または Windows Server 2012/2008 日本語版

対応コンピューター

ネットワークインターフェースを持ち、上記 OS が動作するコンピューター



接続対象プリンター

・ PR-LN1L(プリントサーバー)......FP-43L シリーズ

動作環境

動作条件	内容
動作環境	温度 : 5 ~ 38℃ 湿度 : 25 ~ 85%(ただし結露状態でないこと)
保管環境	温度 : −25 ~ 60°C 湿度 : 0 ~ 90%(ただし結露状態でないこと)
適合規格	VCCI Class-B

使用上のご注意

プリントサーバーを取り扱うときには次の点について注意してください。

プリンターを確認する

プリンターに添付のマニュアルを参照して、本製品がプリンターに取り付けられることを確認してください。 指定のネットワークケーブルを使用する

ネットワークケーブルはストレートケーブルをご用意ください。10BASE-T 環境の場合、カテゴリー3 以上のストレートネットワークケーブルが必要です。100BASE-TX 環境の場合、カテゴリー5 以上のストレートネットワークケーブルが必要です。

ネットワーク管理者(アドミニストレータ)が作業する

プリントサーバーを取り付けたプリンターのネットワークへのインストールは、ネットワーク管理者が行ってください。

1章 機器の説明と接続

1-1 各部の名称を確認する

プリントサーバーの各部の名称と機能について説明します。使用する前にそれぞれの名称と位置などを確認してください。

プリントサーバー



Push スイッチの操作

プリントサーバーのパネル正面にある Push スイッチの操作について説明します。

工場出荷設定への初期化(Factory Default)

プリントサーバーの設定を工場出荷時の設定に戻すこと ができます。

- 1 プリンターの電源を OFF にします。
- プリントサーバーの Push スイッチを押したまま、 プリンターの電源を ON にします。
 そのまま Push スイッチを2 秒以上押し続けると、工場 出荷時の設定に初期化されます。

Vチェック

- Push スイッチの押している時間が短い場合は、 Status LED が1秒周期で点滅しますのでその場合 はプリンターの電源を 0FF して、再度初期化の操作 を行ってください。
- 初期化操作を行った場合は、自己診断/設定値印刷 を行って初期化されていることを確認してください。

自己診断結果と設定情報の印刷

(Diagnostic/Configuration Print)

プリントサーバーの自己診断結果と、設定情報を印刷しま す。

- 1 プリンターの電源を ON にします。
- プリンターが印刷可能な状態(ONLINE ランプ点灯)
 でプリンターに用紙がセットされていることを確認します。
- 3 Push スイッチを 2 秒以上押し続けます。 スイッチを放すと自己診断結果と設定情報が印刷されます。

チェック

Push スイッチを放しても印刷が開始されない場合 は、再度5秒位を目安に押し続けてから放す作業を 行ってください。

プリントサーバー裏面の確認

以下の手順でプリントサーバー裏面にある Ethernet アドレスを確認できます。

1 プリンターの電源が OFF であることを確認し、プリンターの電源コネクターを取り外します。



2 プリンターを裏返し、ロアカバーを固定しているジ を外してロアカバーを取り外します。

¥7117

プリントサーバーの裏面を確認した後は、必ずロア カバーを取り付けて、取り外したネジで固定してく ださい。



1-2 ネットワークに接続する

V 5197

100BASE-TX 環境でお使いの場合は、100BASE-TX 対応のイーサーネットハブ(HUB)とカテゴリー5 以上のネットワークケーブル、10BASE-T 環境でお使いの場合は、カテゴリー3 以上のネットワークケーブルをご用意ください。

プリントサーバーをネットワークに接続するためには、以下のものが必要です。



1-3 電源を ON にする

プリンターおよびプリントサーバーが正しく取り付けられ たことを確認します。プリンターの電源を ON にして、プリ ンターが正常に動作することを確認してください。プリン ターのランプとその表示の意味についてはプリンターのユ ーザーズマニュアルを参照してください。



背面にある Link LED が点灯することを確認してください。



1-4 自己診断テストや設定内容を印刷する

VF177

- ・ 自己診断/設定内容の印刷を行う場合は、必ずプリンターに用紙幅が105mm以上の用紙がセットされていることを確認
- してください。
- ・ プリントサーバーを初めて使用する場合は必ず自己診断テストを印刷してください。

プリントサーバーは、Push スイッチの操作によって自己診断を行い、その結果を出力する機能(自己診断/設定内容の 印刷)を搭載しています。自己診断では、ハードウェアやネットワークのテストを行うので、故障の原因やネットワー クインターフェースの状態を確認することができます。自己診断結果に NG がある場合は、「6 章 困ったときは」をご 覧ください。

プリンターが印刷可能状態(ONLINE ランプ点灯)で Push スイッチを2秒以上押し続けて放してください。自己診断の印刷例を 次に示します。

自己診断印刷例

プリントサーバーの自己診断の印刷例を以下に示します。

FIT PR-LN1L Version 1.0.0 Copyright Fujitsu Isotec Limited 2016 *** Diagnostic report *** ROM Check : OK stat: 86BE FFFF 0000 0000 RAM Check : OK stat: 0000 0000 0000 NIC Check : OK stat: 0000 0000 0000 NIC Check : OK addr: 84:25:3F:01:1A:03 100BASE-TX EEPROM Check : OK stat: E0F3 E0F3 0000 0000

設定内容印刷例

自己診断の印刷後に続いてユーティリティーなどで設定した内容が印刷されます。設定内容の確認や変更時の確認にご 利用ください。

FIT PR-LN1L Version 1.0.0 Copyright Fujitsu Isotec Limited 20	16
<pre>*** Configuration report *** << Configure General >> Change root Password LAN Interface << Configure TCP/IP >> DHCP/B00TP RARP IP Address Subnet Mask Default Gateway Printer Data Transfer Port No</pre>	:"******" :AUTO :DISABLE DISABLE :192.168.0.15 :255.255.255.0 0.0.0.0 :12000
<< Configure TCP/IP - DNS >> Primary Server Secondary Server << Configure TCP/IP - SMTP >> SMTP Protocol SMTP Server Name From Address	:0.0.0 :0.0.0 :DISABLE
<< Configure TCP/IP - SMTP - Event To Address Check Interval(min.) Offline Paper Empty Fault	to Address1 >> 10 10FF 0FF 0FF 0FF
<< Configure TCP/IP - SMTP - Event To Address Check Interval(min.) Offline Paper Empty - Fault << Configure TCP/IP SMTP - Advanc	to Address2 >> :''' :10 :0FF :0FF :0FF :0FF :0FF
SMIP Port Number	(2)

Signature line1	• ///
Signature Line2	"FIT PR-IN11"
Signature Line3	:"E84:25:3F:01:1A:03]"
Signature Line4	:""
< Configure SNMP >>	
Authentic Community	: ''************
Trap Community	:"Public"
Trap Address(IP)	:0.0.0
SysContact	
SysName	:"FIT-011A03"
SysLocation	:""
EnableAuthenTrap	:2
<pre><< Configure Security >></pre>	
SSL	ENABLE
Encryption Mode	:ALL
< Configure Detailed Setting >>	
Print Port Mode	
Reset OutPut	
1PVO	
Session limeout	:DISABLE

2章 ソフトウェアのインストール

この章では、Windows 環境からプリントサーバーの初期セットアップを行う方法と、プリントサーバーとお使いのコンピューターの間で印刷データなどの通信をするためのプリンターポートのインストール手順について説明します。プリントサーバーの初期セットアップは、プリントサーバーに添付のソフトウェア CD-ROM の「Quick Setup」をお使いになることをお勧めします。「Quick Setup」は、簡単なウィザード形式になっています。

セットアップ後、3 章以降からお使いのオペレーティングシステムにあった説明を参照してコンピューターへのプリンタ ーポートの追加からプリンタードライバーのインストールを行ってください。また、プリントサーバーの詳細な設定や内 容確認をするためには「5 章 Web Setup の利用」をご利用ください。

2-1 ソフトウェアを起動する

Windows 10/8.1/8/7/Vista/Server 2012/2008 で動作しているコンピューターで、プリントサーバーをご使用になる場合、 ソフトウェア CD-ROM のインストールプログラムを使ってソフトウェアをインストールします。ソフトウェア CD-ROM は、 CD ドライブにセットするだけで自動的にメニュープログラムが起動します。

ここでは、Windows 7を例にとり、ソフトウェアのインストール手順を説明します。





3 [LAN ソフトウェアの起動]をクリックします。

4 インストールするソフトウェアを選択して、アイコンを クリックします。



2-2 ソフトウェア CD-ROM について

ソフトウェア CD-ROM は、Windows 10/8.1/8/7/Vista/Server 2012/2008 のコンピューター環境に対応したソフトウェアを 提供しています。

本プリントサーバーソフトウェアメニューの構成は以下のとおりです。



2-3 Quick Setup

「Quick Setup」は、プリントサーバーを利用するための簡易インストールウィザードです。ご使用の Windows とプリント サーバーの基本的な設定を一連の操作で行うことができます。インストールウィザードの説明に従ってください。以下に 示すフローは、インストール方法の概要です。

セットアップ後、プリントサーバーの詳細な設定や内容確認をするためには「5章 Web Setupの利用」をご利用ください。



「Quick Setup」は TCP/IP プロトコルを使用してプリントサーバーを検索し、設定を行います。ご利用のネットワークコンピューターに TCP/IP プロトコルがインストールおよび設定されている必要があります。



- ・ セットアップ開始の前に Windows ファイアウォールの例外リスト登録の確認画面が表示された場合、[いいえ]を選択すると、プリントサーバーの検索が行えない場合があります。
- Quick Setup でご使用の Windows とプリントサーバーの基本的なセットアップを完了したら、コンピューターに「FIT Print Server Port」をインストールします。「2-4 FIT Print Server Portのインストール」へ進んでください。

- プリントサーバーを取り付けたプリンターの電源を ON にします。
- 2 コンピューターにソフトウェア CD-ROM をセットします。 メインメニューが起動します。

お使いのコンピューターによっては、自動的にメニュー プログラムが起動しない場合があります。その場合は、 CD-ROM のルートディレクトリーにある「Setup. exe」を 実行してください。

Windows 7の場合に表示される [自動再生] の画面では [Setup. exe の実行] をクリックしてください。



3 [LAN ソフトウェアの起動] ボタンをクリックします。



4 [Quick Setup] ボタンをクリックします。
 [Quick Setup ウィザード] が起動します。





5 [次へ]をクリックします。 プリントサーバーのセットアップを行います。



- 6 「使用許諾契約書」の内容を確認し、 [はい] をクリ
 - ックします。
 - 許諾契約書に記載の内容に同意すると、ネットワー ク上のプリントサーバーが検索され、一覧に表示さ れます。



7 セットアップを行うプリントサーバーを一覧から選択します。

「Ethernet アドレス」のボックスには「84:25:3F」ま たは「00:80:92」で始まる 6 桁の英数字が入ります。 一覧にセットアップするプリントサーバーが表示され ていない場合は、プリントサーバーを取り付けたプリ ンターの電源が ON になっていることを確認して[再検 索]をクリックしてください。それでも表示されない 場合は、[Ethernet アドレス]ボックスに直接入力し てください。

Quick S	Setup				×			
プリ	プリントサーバの検索 製品本体に記載されている Ethernet アドレスを、入力または一覧から選択してください。							
	Ethernet アドレスは、墓	品本体に記載され	ています。					
	Ethernet アドレス(<u>E</u>):	84 :	25 : 3F : 01 : 1A	: 10				
	検索結果一覧(1):							
	Ethernet 781.7	IPv4 781-7	IPv6 7FL7	權種名				
	84:25:3F:01:1A:10	0.0.0.0	fe80::8625:3fff:fe01:1a10	PR-LN1L				
	•				F.			
				再検索(<u>S</u>)				
			〈 戻る(B) 〉 次	:~(<u>N</u>) >	キャンセル			

シチェック

- ネットワーク環境によっては「Ethernet アドレス」の検索に1~2分かかる場合があります。
- 複数のプリントサーバーがネットワーク上に存在 する場合、Ethernet アドレス、機種名を十分確認 の上、間違いがないようご注意ください。製品固 有の Ethernet アドレスは、自己診断/設定内容の 印刷結果またはプリントサーバーの裏面に記載さ れています。
 - (例:84:25:3F:01:11:17)

8 [次へ]をクリックします。TCP/IPの設定画面が表示されます。



9 IP アドレス、サブネットマスク、およびデフォルト ゲートウェイアドレスを入力したら、[次へ]をク リックします。

uick Setup TCP/IP の設定 TCP/IP を使用するための設定を行います	t.							
	100	160		112		100		
IP / FUX()	132	100		120		120		
サブネットマスク(E)	255	255		255	÷	0		
デフォルトゲートウェイ(G)	192	168		123		254		
		< 戻る	(B)		3	(<u>∧(N</u>) >	++)	ノセル

ここで設定する IP アドレスは、使用するコンピューターと同一のセグメントにする必要があります。

[次へ] をクリックすると、「Quick Setup」で設定された内 容が表示されます。

10 設定内容を確認します。

11 間違いがなければ、 [実行] をクリックします。

入力した項目を修正したい場合は、[戻る]をクリックし、 修正したいダイアログボックスに戻り設定し直してください。

[TCP/IP] DHCP	
ר שב מו	Disable
ボデドレス	192.168.123.128
サフィットマスク デフォルトゲートウェイ	192.168.128.254

- *12* パスワードが設定されていれば、パスワードを入力し、[0K]をクリックします。
 - 設定内容がプリントサーバーに送信されます。

Password	×
パスワードを入力してください	۱.,
••••	
ОК	キャンセル

13 [完了] をクリックして Quick Setup を終了しま す。

Quick Setup		X
	Quick Setup の完了	
	本製品の設定が完了しました。	
	〈戻る(B) 完了(F)	キャンセル

FIT Print Server Port のインストール 2-4

お使いのコンピューターからプリントサーバーに印刷データを送るためにはお使いのコンピューターにプリントサーバ ー用のプリンターポートをインストールする必要があります。このプリンターポートを「FIT Print Server Port」と 呼びます。

FIT Print Server Portには、LPR クライアント(本プリントサーバー専用)および IPP クライアントの機能があります。



お使いのコンピューターによっては、自動的にメニュープ ログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROM のルートディレクトリーにある「Setup. exe」を実行し てください。

Windows 7の場合に表示される [自動再生] の画面では [Setup. exe の実行]をクリックしてください。



FIT FP-43L Software Installer	X
FIT FP-43L Software I	nstaller FUJITSU
プリンタドライバのインストール	
標準用プリンタドライバ	リストバンド用プリンタドライバ
ソフトウェアを使用する	
リモートパネルのインストール	LANソフトウェアの起動
ドライバー括設定ツールの起動	
マニュアルの閲覧	
ユーザーズマニュアル	プリントサーバオンラインマニュアル
ソフトウェアマニュアル	リストバンドマニュアル
	閉じる

4 [FIT Print Server Port のインストール] をクリック します。

[FIT Print Server Portのインストール] ウィザードが起動 します。

FIT Print Server User Software Ver 1.0.0	
FIT Print Server User Software	
	Contents
お読みください	FIT Print Server Port のインストール
Quick Setup	本製品専用のネットワークボー トのインストールを行います。 Windows Vista/7/8/8.1/10、 Server 2008/2008_R2/2012/
FIT Print Server Port のインストール	2012 R2 で、ご利用いただけま す。
Administraneger	
7==7/	
	Quit



インストールを行う前こ他の Windows プログラムを終了してくださ し、インストールを行うゴス D太へJ をグリックしてくださし。 ご便用のコンピュータにセキュリティンフトをインストールされている 場合は、セキュリティの設定を変更してくださし。

(
戻る(B)
)
次へ(N) キャンセル

6 [使用許諾契約書]の内容を確認し、[はい]をクリックします。



7 インストール先を選び、[次へ]をクリックします。 インストールするプログラムフォルダが表示されます。



8 プログラムフォルダを選び、[次へ]をクリックします。 インストール開始画面が表示されます。



9 [開始] をクリックします。

FIT Print Server Port のインストールを開始します。 インストール中、プログレスバーが表示され、インス トールの進行状況が表示されます。

T Print Server Port インストール	×
インストールの間始 プログラムをインストールする準備ができました。	
[開始] をクリックして、インストールを開始してください。	
FIT Print Server Port のインストール設定を参照したり変更する場合は、 [戻る] १ し、 [キャンセル] をクリックすると、ウィザードを終了します。	きクリックしてくださ
このアプリケーションを使用するにすよ、Windows ファイアウォールの例外リストに: ります。インストール処理中に例外リストに登録します。	登録する必要があ
(戻る(B)) 開始(1)	キャンセル

インストールを完了すると、FIT Print Server Portの 設定を確認する画面が表示されます。

10 FIT Print Server Portの設定を行うか、行わない かを選択して、[完了]をクリックします。

"FIT Print Server Port の設定を行いますか?"で [いいえ]を選択した場合は、FIT Print Server Port のインストールは以上で終了です。この後の章を参照 して、各 OS 別に目的のポートの追加やプリンタードラ イバーのインストールを行ってください。

FIT Print Server Port インストール	L	X
	FIT Print Server Port のインストールの完了	
	引き続き、FIT Print Server Port ポートの設定を行うことができます。	
	FIT Print Server Port ボートの設定を行いますか?	
	 (Y) 	
	◎ (), 1, 1, 2, (N)	
	< 戻る(B) 完了(F) キャン	rtzili

"FIT Print Server Portの設定を行いますか?" で [はい]を選択した場合は、目的のポートを追加するた めのセットアップウィザードが始まります。3-4 節また は4-4 節を参考に手順を行ってください。

3章 Windows 10/8.1/8/Server 2012の セットアップ

この章では、Windows 10/8.1/8/Server 2012 のセットアップ方法について説明しています。OS のセットアップを行う前に、 プリントサーバーに IP アドレスが設定されていることを確認してください。IP アドレスを設定していない場合は、「2-3 Quick Setup」を参考に IP アドレスを設定してください。

3-1 セットアップについて

利用するプロトコルを決める

Windows 10/8.1/8/Server 2012 では、TCP/IP の「LPR」「Raw (9100 ポート)」または「IPP」印刷プロトコルを利用する ことができます。

セットアップの流れ

ד נק	P/IPのLPR 印刷ブロトコル・Raw(9100 ボート) 刷プロトコル・IPP 印刷プロトコル	
	ネットワークの設定を確認します。	
	+	
	プリントサーバーのセットアップをします。	
	+	
	ポートを追加します。	
	+	
	プリンタードライバーをインストールします。	

コンピューターのネットワーク設定を確認する 3-2

お使いのコンピューターがプリントサーバーと正しく通信できる状態にあることを確認します。

る重要

・ IP アドレスの入力を間違えると、ネットワークがダウンするなど重大な障害が発生します。ネットワーク管理者と相談の 上 IP アドレスを決定してください。

設定の変更にはコンピューターの管理者権限が必要です。操作の途中で Windows 10/8.1/8/Server 2012 の「ユーザーアカウン ト制御」のウィンドウでコンピューターの管理者権限を持ったパスワードの入力を要求される場合があります。

TCP/IP プロトコルの設定を確認する

次の手順に従ってネットワーク設定の一覧に [TCP/IP] が追加されていることを確認します。

đ

1 コントロールパネルを開きます。 Windows 10 の場合、 [スタート] から [すべてのア プリ] - [Windows システムツール] - [コントロール パネル]をクリックします。 Windows 8.1/8/Server 2012 の場合、マウスポインタ を画面右下隅に移動してチャームを表示し、 [設定] - [コントロールパネル]をクリックします。 W 予定と近況 Windows 簡単操作 Windows 管理ツール Windows システム ツール S PC e Windows Defender **エクスプローラー** 100 既定のプログラム -0-🔅 既定のプログラム 🔤 コマンド プロンプト

💴 コントロール パネル

🔛 タスク マネージャー 🌣 デバイス

← 戻る

■ ファイル名を指定して実行 🔮 Windows フィードバック

2 [ネットワークとインターネット]項目内の [ネット ワークの状態とタスクの表示]をクリックします。



3 [イーサネット] をクリックします。 「イーサネットの状態」ダイアログボックスが表示されま す。

✓ ○ ネットワーク接続の検索

Q

E - 🔟 🙆

ト > ネットワーク接続 >

イーサネット 識別されていないネットワーク

Intel(R) 82566DM Gigabit Net

4 [プロパティ]	をクリックします。
------------------	-----------



5 [インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)]または[インターネットプロトコル バージョン6(TCP/IPv6)]がインストールされて

いることを確認します。
チェック お使いのネットワーク環境に合わせて必要なプロトコ ルのバージョンがインストールされていることを確認 してください。
4-มีลงคมที่มีสายสายสายสายสายสายสายสายสายสายสายสายสายส
ネットワーク
接続の方法:
Intel(R) 82566DM Gigabit Network Connection
準 成(C)
この接続は次の項目を使用します(Q):
✓ 第0nS パケット フケジューラ ∧
✓ ▲ インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)
✓ Link-Layer Topology Discovery Mappen I/O Driver
□ Microsoft Network Adapter Multiplexor Protocol
インターネット プロトコル バージョン 6 (TCP/IPv6)
× >
インストール(N) 削除(U) プロパティ(R)
説明
コンビューターから Microsoft ネットワーク上のリソースにアクセスできます。
OK キャンセル

 6 [インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)]または[インターネットプロトコルバ ージョン6(TCP/IPv6)]を選択し、[プロパティ] をクリックします。

選択したダイアログボックスが表示されます。

≞ イーサネットのプロパティ	×
ネットワーク	
接続の方法:	
Intel(R) 82566DM Gigabit Network Co	onnection
	11 - B (C)
この接続は次の項目を使用します(O):	槞戍(<u>C</u>)
▼ ¹ OoS パケット スケジューラ	^
✓ インターネットプロトコル バージョン 4 (TCI)	P/IPv4)
Link-Layer Topology Discovery Resp	oonder
Link-Layer lopology Discovery Map Microsoft Network Adapter Multiple	exor Protocol
☑ 🔤 Microsoft LLDP プロトコル ドライバー	
✓ ▲ インターネット プロトコル バージョン 6 (TCI)	P/IPv6) 🗸
<	>
インストール(<u>N</u>) 削除(<u>U</u>)	プロパティ(<u>R</u>)
説明	
伝送制御プロトコル/インターネットプロトコル。 ネットローク関の通信を提供する、既定のワイト	相互接続されたさまざまな ドエリア ネットワーク プロトコ
「しです	100000000000000000000000000000000000000
11 2 3 0	
W \$ 2 6	
//	OK キャンヤル
	OK キャンセル
) 設定内容を確認し、 [OK] をク	OK キャンセル リックします。
設定内容を確認し、 [OK] をク インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパテ	OK <u>キャンセル</u> リックします。 ィ >
 おころ。 設定内容を確認し、 [OK] をク インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパテ 全般 	OK キャンセル リックします。 ィ >
おいての おいての おいての おいての おのを確認し、 [OK] をク インターネット プロトコル パージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパテ 全般 ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP i さます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理書 ください。	OK キャンセル リックします。 イ イ > 設定を自動的に取得することがで fに適切な IP 設定を問い合わせて
設定内容を確認し、 [OK] をク インターネット プロトコル パージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパテ 全般 ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 目 きます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理書 ください。 〇 IP アドレスを自動的に取得する(Q)	OK キャンセル リックします。 () イ > 設定を自動的に取得することがで ない適切な IP 設定を問い合わせて
おこり。	OK キャンセル リックします。 イ イ > 設定を自動的に取得することがで fに適切な IP 設定を問い合わせて
ひとう。 設定内容を確認し、[OK]をク インターネットプロトコル パージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパテ 全般 ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 1 さます、サポーとされていない場合は、ネットワーク管理者 (ださい。 ○ IP アドレスを自動的に取得する(②) ④ 次の IP アドレスを使う(⑤): IP アドレス(①): 192	OK キャンセル リックします。 イ > 設定を自動的に取得することがで おに適切な IP 設定を問い合わせて . 168 . 123 . 1
設定内容を確認し、[OK]をク インターネットプロトコルパージョン4(TCP/IPv4)のプロパテ 全般 ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 目 きます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理書 ください。 ○ IP アドレスを自動的に取得する(Q) ④ 次の IP アドレスを使う(S): IP アドレス(D): 192 サプネット マスク(U): 255	OK キャンセル リックします。 () イ > 設定を自動的に取得することがで f(に適切な IP 設定を問い合わせて) . 168 . 123 . 1) . 255 . 255 . 0)
おこり。	OK キャンセル リックします。 イ タ 検定を自動的に取得することがで fに適切な IP 設定を問い合わせて . 168 . 123 . 1 . 255 . 255 . 0
おつの おのでの おのでの	OK キャンセル リックします。 () イ > 設定を自動的に取得することがで fに適切な IP 設定を問い合わせて) . 168 . 123 . 1) . 255 . 255 . 0))
設定内容を確認し、[OK]をク インターネットプロトコルパージョン4(TCP/IPv4)のプロパテ 全般 ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 評 きます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者 ください。 O IP アドレスを自動的に取得する(Q) ③ 次の IP アドレスを使う(S): IP アドレス(D): 192 サブネット マスク(D): 255 デフォルト ゲートウェイ(D): ONS サーパーのアドレスを自動的に取得する(B) ④ 次の DNS サーパーのアドレスを使う(E): 	OK キャンセル リックします。 ・ イ > 設定を自動的に取得することがで ない適切な IP 設定を問い合わせて > . 168 . 123 . 1 ・ . 255 . 255 . 0 ・ ・

7



8 [OK] または [閉じる] をクリックします。 [イーサーネットのプロパティ] ダイアログボックスを閉じます。

3-3 プリントサーバーの設定をする

プリントサーバーとお使いのコンピューターがネットワーク環境内で通信できるようプリントサーバーの設定をします。すでに設定を済ませている場合は、必要ありません。

プリントサーバーの設定は、次の2つの方法があります。それぞれを参照してネットワーク環境に合った設定を済ませてください。

- ・「2-3 Quick Setup」..... プリントサーバーの簡易セットアップをします
- ・「5章 Web Setupの利用」...... プリントサーバーの詳細なセットアップをします

る重要

・ 設定を行う前にプリントサーバーの Ethernet アドレスを確認してください。Ethernet アドレスは、自己診断印刷および プリントサーバーの裏面に記載されています。(例:84:25:3F:01:11:17)

また、プリントサーバーに対して印刷をする場合は、あらかじめ「FIT Print Server Port」をインストールする必要が あります。「2-4 FIT Print Server Portのインストール」を参照してインストールしてください。

3-4 ポートの追加とプリンタードライバーのインストール

コンピューターに「2-4 FIT Print Server Portのインストール」でインストールした FIT Print Server Port でプリンタ ーポートを追加し、プリンタードライバーのインストールを行います。

FIT Print Server Portには3つの印刷機能(モード)があります。お使いの環境に合わせて利用してください。

·LPR (Line Printer Remote) 印刷

·IPP (Internet Printing Protocol) 印刷

·Raw モード (TCP/IP 9100)

FIT Print Server PortのLPR 印刷機能を使用する

FIT Print Server PortのLPR機能を使用して印刷を行うための設定手順について説明します。

印刷先のプリンターポートの追加

源が ON になっていることを確認します。

3 [次へ] をクリックします。 1 [スタート] - [すべてのアプリ] から、 [FIT FP-43L Label Printer] - [FIT Print Server Port] フ ォルダの [FIT Print Server Port ポート追加] を FIT Print Server Port の追加ウィザードの開始 クリックします。 このウィザードでは、FIT Print Server Port を追加することができます。 開始前に次の点を確認してください。 Windows 8.1/8/Server 2012 の場合、スタート画面から 本製品及びプリンタの電源はオンになっていますか?
 本製品及び周辺機器がネットワークに接続されていますか? [FIT Print Server Port ポート追加] をクリックしま す。 準備ができたら、[次へ] をクリックしてください。 Access 2016 < 戻る(B) 次へ(N)> キャンセル С O Cortana Ε 4 [LPR(Line Printer Remote)で印刷する]を選択し、 XI Excel 2016 [次へ]をクリックします。 F FIT FP-43L Label Printer FIT FP-43L Remote Panel 天氣 T Print Server Port の追加ウィザード 📲 FIT Print Server Port ポート追加 プロトコルの選択 どのプロトコルをネットワーク印刷に使用しますか? 👔 リモートパネルのヘルプ ネットワーク印刷に使用するブロトコルを選択してください。 G ●LPR (Line Printer Remote) で印刷する(L) Oroove ミュージック ○ IPP (Internet Printing Protocol) で印刷する(I) ○ Raw モード (TCP/IP 9100) で印刷する(R) J lava 1988 ← 戻る ローカルエリアネットワーク (LAN) 上のブリンタに印刷することができます。一般に広く使用されているプロトコルで、ほとんどのプリントサーバが対応しています。 < 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル **2** プリントーサーバーを装着しているプリンターの電

24

5 [プリントサーバ検索]をクリックします。 ネットワーク内のプリントサーバーの一覧が表示されます。





7 [次へ] をクリックします。



8 [次へ]をクリックします。

[プリンタポート名]のデフォルトは「IPアドレス: lp」 の文字列が自動的に入りますが、任意の文字列を入力す ることもできます。

[プリンタポート名] で入力されている文字列は、プリン タードライバーの設定をする際の印刷先ポート名として 使用されるため他のポートと重複しない名前を付けてく ださい。

FIT Print Server Port の追加ウイザード		
ブリンタボート名 追加するプリンタボートに名前	前を割り当ててください。	+=
ブリンタボートに名前を付け 名前を付けない場合は、規定	ることができます。LPT1:等のすでに存在する名前は使用できま Eのブリンタボート名を使用します。	せん。
プリンタポート名(₽):	192.168.123.128.lp	
	〈 戻気(B) 次へ(N) 〉 キ	ャンセル

9 [次へ] をクリックします。



10 設定内容を確認し、[完了]をクリックします。

FIT Print Server Port の追加ウィザード			×
2. 🖳	FIT Print Server	Port の追加ウィザードの完了	
	次の設定で、FIT Print Ser	ver Port が選択されました。	
	プリンタポート名:	192.168.123.123:lp	
	プロトコル:	LPR	
	印刷先アドレス:	192.168.123.123	
	キュー名:	lp	
	ポート数制服解除	1024 以降	
	この設定で登録するには、	院了]をクリックしてください。	
	〈戻	る(B) <u>完了(F)</u> キャンセル	

11 プリンターの一覧から使用するプリンターを選択し、 [次へ]をクリックします。

> 目的のプリンターがない場合は、[プリンタを選択しない] を選択してください。

追加した FIT Print Server Port	t を使用するブリン 登録する(<u>D</u>)	ノタを次の一	覧から選択して	ください。	
☑通常使用するブリンタとして	登録する(<u>D</u>)				
プリンタ名	ブリンタポート		コメント		^
🍓 プリンタを選択しない					
실 Fax	SHRFAX:				
FIT FP-43L	USB001				
Microsoft Print to PDF	PORTPROMPT:				
Microsoft XPS Docume	PORTPROMPT:				~
Sand To Onablata 16	words.				>
		< EA(I	B) 次へ	N) >	キャンセル

12 [完了] をクリックします。



プリンタードライバーのインストール

プリンタードライバーのインストール方法の詳細は、各プリンターのマニュアルをご覧ください。ここでは Windows 10 の 手順を例にあげて説明します。

「デバイスとプリンター]フォルダを開きます。 [スタート]から [すべてのアプリ] - [Windows シス テムツール] - [コントロールパネル]をクリックし、 [デバイスとプリンターの表示]をクリックします。 Windows 8.1/8/Server 2012の場合、マウスポインタを 画面右下隅に移動してチャームを表示し、[設定] -[コントロールパネル]をクリックし、[デバイスと プリンター]をクリックします。

🕮 コントロール パネル		
	› コントロール パネル	
בארב	ターの設定を調整します	
	システムとセキュリティ コンピューターの状態を確認 ファイル履歴でファイルのバックアップコピーを保存 バックアップと復元 (Windows 7) 問題の発見と解決	 ♥:
	ネットワークとインターネット インターネットへの接続 ネットワークの状態とタスクの表示 ホームグループと共有に関するオプションの選択	> 画 時 記 入
	ハードウェアとサウンド デバイスとプリンターの表示 デバイスの追加	日作コン設定規算
T	ノロクラム プログラムのアンインストール	

2 [プリンターの追加]をクリックします。



3 [プリンターが一覧にない場合]または [次へ]をクリックします。

この PC に追加するデバイスまたはプリンターを選びます ^{デバイスが見つかりません}	
プリンターが一覧にない場合]

4 [ローカルプリンターまたはネットワークプリンターを 手動設定で追加する]を選択し、[次へ]クリックし ます。

🧄 🖶 プリンターの追加	
その他のオプションでプリンターを検索	
○ 少し古いプリンターを検索する(<u>R</u>)	
○ 共有プリンターを名前で選択する(<u>S</u>)	
	参照(<u>R</u>)
例: ¥¥<⊐ンピュ−タ−名>¥<プリンタ−名> または http://<コンピュ−タ−名>/printers/<プリンタ−名>/.printer	
○ TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンターを追加する(!)	
○ Rivetooth ロイヤレフ またけネットローク接出可能プリンターを追加する(L)	
・ 回 ーカルブリンターまたはネットワークブリンターを手動設定で追加する(Q)	
4	
	次へ(<u>N</u>) キャンセル

 5 [既存のポートを使用]を選択し、プルダウンメニュー から作成した [FIT Print Server Port LPR] を選択し、 [次へ] をクリックします。

← 🚔 プリンターの追加	
プリンター ボートの選択 プリンター ポートによってコンピュータ	ーガブリンターと情報を交換できるようになります。
 ● 読存のポートを使用(U): ○ 新しいポートの作成(Q): ポートの推弾: 	LPT1: (プリジタ-ボート) LPT2: (プリジタ-ボート) LPT3: (プリジタ-ボート) LPT3: (プリジタ-ボート) COM4: (ジリア) ボート) COM4: (ジリア) ボート) COM4: (ジリア) ボート) EUL-(プロジリア) ボート) EUL-(プロジリア) ボート) EUL-(プロジリア) ボート) DUC (OD TRO (DATE) FIRM Server Port LPR) PORTRROMPT: (D-Th: ボート) USB001 (USB の仮想プリンターボート)
	次へ(N) キャンセル



すでにインストールされているプリンタードライバー を使用する場合は、プリンターのプロパティを開き、 [ポート] シートの [印刷するポート] に表示される リストから作成した [FIT Print Server Port LPR] を 選択してください。

🍋 FIT FP-43Lのプロパラ	ī́́1			X
全般 共有 ポー	ト 詳細設定	色の管理	セキュリティ	
S FIT FP-4	3L			
印刷するポート(<u>P)</u> ドキュメントは、チェック で印刷されます。	ボックスがオンにな;	っているポート	のうち、最初に利用	用可能なもの
ポート	説明		プリンター	^
COM2:	シリアル ポート			
COM3:	シリアル ポート			
COM4:	シリアル ポート			
FILE:	ファイルへ出ナ	1		
192.168.123.123	3:Ip FIT Print Ser	ver Port L		<u> </u>
	USB の仮想。	ワンター ホー	F	*
<				>
ポートの追加(<u>T</u>)	ポート	の削除(<u>D</u>)	ポート	の構成(<u>C</u>)
☑双方向サポートを有	育効にする(<u>E</u>)			
□ プリンター プールを有	育効にする(<u>N</u>)			
		OK	キャンセル	適用(<u>A</u>)

FIT Print Server Port の IPP 印刷機能を使用する

FIT Print Server Port の IPP (Internet Printing Protocol) 機能を使用して印刷を行うための設定手順について説明 します。

印刷先のプリンターポートの追加

 [スタート] - [すべてのアプリ] から、 [FIT FP-43L Label Printer] - [FIT Print Server Port] フ ォルダの [FIT Print Server Port ポート追加] をク リックします。

> Windows 8.1/8/Server 2012の場合、スタート画面から [FIT Print Server Portポート追加]をクリックしま す。



- プリントサーバーを装着しているプリンターの電源がONになっていることを確認します。
- 3 [次へ]をクリックします。



4 [IPP(Internet Printing Protocol)で印刷する]を選
 択し、 [次へ] をクリックします。

The Finit Server Port 0/20/20/2019 12	
ブロトコルの選択 どのブロトコルをネットワーク印刷に使用しますか?	-
ネットワーク印刷に使用するブロトコルを選択してください。	
○LPR (Line Printer Remote) で印刷する(L)	
●IPP (Internet Printing Protocol) で印刷する(I)	
○ Raw モード (TCP/IP 9100) で印刷する(<u>R</u>)	
説明 インターネットを経由して遠隔地のネットワークブリン丸に印刷することができます。セキュ 「通信 (SSL) 印刷機能により、第二者からのデータの閲覧を防ぎます。	7
〈 戻る(B) (法へ(M) >) キ	ャンセル

5 [インターネット接続にプロキシサーバを使用しない] または [プロキシサーバを手動で設定する]を選択し、 [次へ] をクリックします。

✓ チェック [プロキシサ- は、プロキシサ カしてください	-バを手動で設定する]を選択した場合 ナーバのアドレスおよびポート番号を入 ^。		
FIT Print Server Port の追加ウィザー インターネット接続の設定	* ×		
インターネット接続にプロキシサーバを使用しますか? お使いのパンコンが、ローカルエリアネットワーク (LAN) に接続されている場合は、インターネット上 のプリンタとの接続に、プロキンサーバが必要な場合があります。ネットワーク管理者にご確認くださ い。			
 ○ インターネット接続 ● プロキシサーバを手 アドレス(<u>D</u>): ボート番号(<u>0</u>): 	ニプロキシサーバを使用しない(M) 動で設定する(L) proxy accounts ip 8080		

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

 「プリンタ URL] にプリントサーバーの URL または IP アドレスを入力します。



(入力例)

- ホスト名が「printer1.sample.fit.co.jp」の場合 http://printer1.sample.fit.co.jp/ipp/lp http://printer1.sample.fit.co.jp/ipp
- IPv4 アドレスが「192.168.123.123」の場合 http://192.168.123.123/ipp/lp http://192.168.123.123/ipp
- IPv6アドレスが「fe80::8625:3fff:fe01:1234」の場合 http://[fe80::8625:3fff:fe01:1234]/ipp/lp http://[fe80::8625:3fff:fe01:1234]/ipp

シチェック

[プリンタ URL] に"https"を使用すると、セキュア 通信 (SSL) 印刷機能を使用することができます。

(入力例)

https://printer1.sample.fit.co.jp/ipp/lp https://192.168.123.123/ipp

7 [次へ]をクリックします。プリントサーバーと通信を 行い、印刷先のプリントサーバーを検索します。



8 [次へ]をクリックします。

[プリンタポート名] のデフォルトは手順6 で指定した文 字列が自動的に入りますが、任意の文字列を入力することもできます。

[プリンタポート名] で入力されている文字列は、プリン タードライバーの設定をする際の印刷先ポート名として 使用されるため他のポートと重複しない名前を付けてく ださい。

FIT Print Server Port の追加ウイザー		
ブリンタポート名 追加するプリンタポートに名	前を割り当ててください。	-
プリンタポートに名前を付け 名前を付けない場合は、別	けることができます。LPT1: 等のすでに存在する名前は使用 見定のブリンタポート名を使用します。	できません。
ブリンタポート名(P):	http://192.168.123.123/ipp/lp	
	< 戻る(B) (次へ(N) >	キャンセル

9 設定内容を確認し、[完了]をクリックします。

FIT Print Server Port の追加ウイザード			\times
2_ 🗐	FIT Print Server Port の追加ウィザードの完了		
	次の設定で、FIT Print Server Port が選択されました。		
	プリンタポート名:	http://192.168.123.123/ipp/lp	
	プロトコル:	IPP	
	印刷先アドレス:	http://192.168.123.123/ipp/lp	
	プリンタ名:	FP-43L	
	この設定で登録するには	[完了] をクリックしてください。	
	〈夏	える(B) <u>完了(F)</u> キャンセル	,

10 プリンターの一覧から使用するプリンターを選択し、 [次へ]をクリックします。

> 目的のプリンターがない場合は、[プリンタを選択しな い]を選択してください。

FIT Print Server Port の追加ウイザード				×
ブリンタの選択 使用するブリンタを選択してくだ	さい。			-
追加した FIT Print Server Por	t を使用するプリン	必を次の一	覧から選択してください。	,
☑ 通常使用するプリンタとして	登録する(<u>D</u>)			
ブリンタ名	ブリンタポート		コメント	^
→ プリンタを選択しない → Fax	SHRFAX:			
FIT FP-43L	USB001			
Microsoft XPS Docume	PORTPROMPT:			
Sand To Onoblato 18	with			×
				-
		< 戻る()	B) 次へ(<u>N</u>) >	キャンセル

1 [完了] を	クリックします。	
FIT Print Server Port の追加	0ウ1ザード ×.	
	FIT Print Server Port 設定の完了	
	FIT Print Server Port の設定が完了しました。プリンタをネットワーク環境でご利用になれます。	
	[完了] をクリックするとウィザードを終了します。	
	< 戻る(B) 先了(F) キャンセル	
プロキシサー	バー経由で IPP 印刷を行う場合は、インターネ	ット経由の印刷になるため、ご使用のコンピューターの Web ブ
ラウザーにプ	ロキシサーバーの設定が行われている必要があ	ります。Internet Explorer の場合は、以下の手順を行ってく
ださい。		
1. Internet	Explorer を起動します。	
2. [ツール]	- [インターネットオプション]をクリックし	ます。
[インター]	ネットオプション] ダイアログボックスが表示る ゴをクリック」ます	されます。
5. [Jyk] メ 4. [LANの設知	ラミノリノノしより。 定]をクリックします。	
[ローカル	エリアネットワーク(LAN)の設定]ダイアログ	ボックスが表示されます。
ローカル エリア	ア ネットワ−ク (LAN) の設定	<
自動構成	,	
自動構成設定を確	¢にすると、手動による設定事項を上書きする場合があります。手動による ≩実に使用するためには、自動構成を無効にしてください。	
☑ 設定を	を自動的に検出する(<u>A</u>)	
□自動相	構成スクリプトを使用する(<u>S</u>)	
アドレ	27(<u>B</u>):	
プロキシ サ	t-/(-	
□ LAN (紀には	にプロキシ サーバーを使用する (これらの設定はダイヤルアップまたは VPN 接 よ適用されません)(2)	
アドレ	/ス(E): proxy.comox.jp ポート(I): 8080 詳細設定(C)	
	」ーカル アドレスにはプロキシ サーバーを使用しない(<u>B</u>)	
	OK キャンセル	
5. プロキシ+	ナーバーの設定を行います。	
プリンタードライバーのインストール

プリンタードライバーのインストール方法の詳細は、各プリンターのマニュアルをご覧ください。ここでは Windows 10 の 手順を例にあげて説明します。

「デバイスとプリンター]フォルダを開きます。 [スタート]から[すべてのアプリ]-[Windows シス テム ツール]-[コントロールパネル]をクリックし、 [デバイスとプリンターの表示]をクリックします。 Windows 8.1/8/Server 2012の場合、マウスポインタを 画面右下隅に移動してチャームを表示し、[設定]-[コントロールパネル]をクリックし、[デバイスとプ リンター]をクリックします。

🕮 コントロール パネル			
← → • ↑ 🖭	» コントロール パネル		
コンピュージ	ターの設定を調整します		
	システムとセキュリティ コンピューターの状態を確認 ファイル履歴でファイルのバックアップコピーを保存 バックアップと復元 (Windows 7) 問題の発見と解決	88 1	ユ- ●: デン テー
	ネットワークとインターネット インターネットへの接続 ネットワークの状態とタスクの表示 ホームグループと共有に関するオプションの選択	<u></u>	画 時 試 入
	<u>ハードウェアとサウンド</u> デバイスとブリンターの表示 デバイスの追加 プログラム	G	日作 コン 設筑 関
	プログラムのアンインストール		

2 [プリンターの追加]をクリックします。



3 [プリンターが一覧にない場合]または[次へ]をク リックします。

里 [*] デバイスを追加します	-		×
この PC に追加するデバイスまたはプリンターを選びます ^{デバイスが見っかません}			
ブリンターが一覧にない場合			
	次へ(N)	キャン	セル

4 [ローカルプリンターまたはネットワークプリンターを 手動設定で追加する]を選択し、[次へ]クリックし ます。

🔶 👼 プリンターの追加	
その他のオプションでプリンターを検索	
○ 少し古いブリンターを検索する(風)	
○共有プリンターを名前で選択する(<u>S</u>)	
	参照(<u>R</u>)
例: ¥¥<コンピューター名>¥<プリンター名> または http://<コンピューター名>/printers/<プリンター名>/.printer	
○ TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンターを追加する(<u>1</u>)	
○ Rivetooth ワイヤレス またけネットワーク検出可能プリンターを追加する(L)	
●ローカルブリンターまたはネットワークブリンターを手動設定で追加する(Q)	
1	
	次へ(<u>N</u>) キャンセル

 5 [既存のポートを使用]を選択し、プルダウンメニュー から作成した [FIT Print Server Port IPP] を選択し、 [次へ] をクリックします。

🖶 プリンターの追加	
プリンター ボートの選択 プリンター ポートによってコンピューターが	プリンターと情報を交換できるようになります。
 ● 既存のポートを使用(<u>U</u>): ○ 新しいポートの作成(<u>C</u>): ポートの種類: 	LPTI: (プリンターボート) レPTI: (プリンターボート) LPT2: (プリンターボート) LPT3: (プリンターボート) COM1: (ジリアルボート) COM4: (ジリアルボート) COM4: (ジリアルボート) COM4: (ジリアルボート)
[http://192.168.123.123/ipp/ip (FIT Print Server Port IPP) mac (ローフか) ポート) PORTPROMPF: (ローカル, ポート) USB001 (USB の仮想プリンター ポート)
	次へ(N) キャンセル

6 画面の指示に従ってインストールします。

鳥 プリン	- - 夕一の追加	Â
プリンタ	ニー ドライバーのインストール	
	一覧からプリンターを選択してください。他のモデルを表示するには、[Viindows Update] をクリックしてくださ い。 インストール CD からドライバーをインストールするには、[ディスク使用] をクリックしてください。	
製造元 FIT	へ プリンター ■ FIT FP-43L	
C Au	・ thenticode(tm) 署名があります。 <i>V</i> indows Update(W) ディスク使用(H)	
	次へ(N) キャンセル	

すでにインストールされているプリンタードライバーを 使用する場合は、プリンターのプロパティを開き、[ポ ート]シートの[印刷するポート]に表示されるリスト から作成した [FIT Print Server Port IPP]を選択して ください。

🖶 FIT FI	P-43Lのフ	゚ロパティ				×	
全般	共有	ポート	詳細設定	色の管理	セキュリティ		
\$	FIT	FP-43L					
印刷す ドキュメ で印刷	るポート(F ントは、チ されます。	?) ェック ボック	スがオンになっ	っているポート	のうち、最初に利り	用可能なもの	
ポート		説明		プリン	9-	^	
	OM4: LE:	シリアル ポ- ファイルへ出	-ト !カ				
	SB001	USB の仮想	して 見プリンター ポ	l-ト			
	ORTR	ローカルポー	-h -k	Micro	soft XPS Docum	ent Write	
⊡ h	ttp://	FIT Print S	erver Port II	PP FIT FI	P-43L		
<						>	
ボ	ートの追加	חם(T)	ポー	の削除(D)	ポート	の構成(C)	
	5向#ポ_	したちがに	オ ろ(E)				
ロガ	ンタープー	ルを有効に	する(N)				
				OK	キャンセル	適用(A)	

FIT Print Server PortのRawモード(TCP/IP 9100)を使用する

FIT Print Server Port の Raw 機能(TCP/IP 9100)を使用して印刷を行うための設定手順について説明します。

印刷先のプリンターポートの追加

 [スタート] - [すべてのアプリ] から、 [FIT Print Server Port] フォルダの [FIT Print Server Port ポート追加] をクリックします。

> Windows 8.1/8/Server 2012の場合、スタート画面から [FIT Print Server Portポート追加]をクリックしま す。



 プリントサーバーを装着しているプリンターの電源 が ON になっていることを確認します。

3 [次へ]をクリックします。



4 [Raw モード(TCP/IP 9100)で印刷する]を選択し、 [次へ]をクリックします。



5 [プリントサーバ検索]をクリックします。 ネットワーク内のプリントサーバーの一覧が表示されま

9.		
FIT Print Server Port の追加ウイザード		×
ブリントサーバの指定 どのブリントサーバルに対するポート [*]	を追加しますか?	•=
本製品の IP アドレスまたはブリン	タ名、およびボート番号を入力してください。	
IP アドレスまたはプリンタ名(①	ブリントサーバ検索(S)	
ポート番号(<u>P</u>):	9100 ~	
	< 戻る(<u>B</u>) 次へ(<u>N</u>)> キ・	ァンセル

6 プリントサーバーを選択して [OK] をクリックします。



7 [次へ] をクリックします。 FIT Print Server Port の追加ウィザード プリントサーバの指定 どのプリントサーバに対するポートを追加しますか?

本製品の IP アドレスまたはプリンタ名(0):	28名、およびホート番	ちを入力してくたさい。	7
		プリントサーバ検索(<u>S</u>)	
ポート番号(<u>P</u>):	9100		-

-[]

8 [次へ]をクリックします。

[プリンタポート名]はデフォルトで「RAW_IP アドレ ス」の文字列が自動的に入りますが、任意の文字列を 入力することもできます。

[プリンタポート名]で入力されている文字列は、プ リンタードライバーの設定をする際の印刷先ポート名 として使用されるため他のポートと重複しない名前を 付けてください。



9 設定内容を確認し、[完了]をクリックします。

FIT Print Server Portの追加ウイザード		×
₹ <u></u>	FIT Print Serve	er Port の追加ウィザードの完了
	次の設定で、FIT Print Server Port が選択されました。	
	ブリンタポート名:	RAW_192.168.123.123
	プロトコル:	Raw
	印刷先アドレス:	192.168.123.123
	ポート番号	9100
	この設定で登録するに	は、「完了」 をクリックしてください。
	<	戻る(B) <u>売了(F)</u> キャンセル

10 プリンターの一覧から使用するプリンターを選択し、 [次へ]をクリックします。 目的のプリンターがない場合は、[プリンタを選択しない]を選択してください。

FIT Print Server Port の追加ウイザード					×
ブリンタの選択 使用するブリンタを選択してくだ	さい。				
追加した FIT Print Server Por	t を使用するプリン	ノタを次の一	覧から選択してく	ざさい。	
☑ 通常使用するプリンタとして	登録する(<u>D</u>)				
ブリンタ名	ブリンタボート		コメント		î
◎ フリノダを選択しない 為 Eax	SHREAX:				
FIT FP-43L	USB001				
Microsoft Print to PDF	PORTPROMPT:				
Microsoft XPS Docume	PORTPROMPT:				v
<	early .			>	
		く 戻る(B) 次へ(N)	+	キンセル

11 [完了] をクリックします。

FIT Print Server Port の追加ウィザード	×
2. 🖳	FIT Print Server Port 設定の完了
	FIT Print Server Port の設定が完了しました。プリンタをネットワーク環 境でご利用になれます。
	「完了」をクリックするとウィザードを終了します。
	< 戻る(B) 完了(E) キャンセル

プリンタードライバーのインストール

プリンタードライバーのインストール方法の詳細は、各プリンターのマニュアルをご覧ください。ここではWindows 8の 手順を例にあげて説明します。

[デバイスとプリンター] フォルダを開きます。 [スタート] から [すべてのアプリ] - [Windows シ ステムツール] - [コントロールパネル] をクリック し、[デバイスとプリンターの表示] をクリックし ます。 Windows 8.1/8/Server 2012の場合、マウスポインタ を画面右下隅に移動してチャームを表示し、[設定] - [コン トロールパネル] をクリックし、[デバイス とプリンター] をクリックします。

🕮 コントロール パネル			
	› コントロール パネル		
コンピュー	ターの設定を調整します		
	システムとセキュリティ コンピューターの状態を確認 ファイル最歴でファイルのパックアップコピーを保存 パックアップと復元 (Windows 7) 問題の発見と解決	\$ \$ \	ユ- ●: デン テー
	ネットワークとインターネット インターネットへの接続 ネットワークの状態とタスクの表示 ホームグループと共有に聞するオプションの選択	s S	画 時 言 入 り
SOL	ハードウェアとサウンド デバイスとプリンターの表示 デバイスの追加		日で
ð	プログラム プログラムのアンインストール		伊道

2 [プリンターの追加]をクリックします。



3 [プリンターが一覧にない場合]または [次へ]をクリックします。

夏 [。] デバイスを追加します		-		×
この PC に追加するデバイスまたはプリンターを選びます ^{デバイスが見っかはまめ。}				
プリンターが一覧にない場合				
	次^	.(<u>N</u>)	キャント	211

4 [ローカルプリンターまたはネットワークプリンターを 手動設定で追加する]を選択し、[次へ] クリックしま す。

	×
🔶 📥 プリンターの追加	
その他のオプションでプリンターを検索	
○ 少し古いプリンターを検索する(R)	
○共有プリンターを名前で選択する(S)	
	参照(图)
例: ¥¥<コンピューター名>¥<プリンター名> または http://<コンピューター名>/printers/<プリンター名>/.printer	
○ TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンターを追加する(!)	
○ Rivetooth ロイヤレス またけネットローク検出可能プロンターを追加する(L)	
・ ローカルブリンターまたはネットワークブリンターを手動設定で追加する(Q)	
1	
	次へ(N) キャンセル
	2
	-

 5 [既存のポートを使用] を選択し、プルダウンメニュー から、作成した [FIT Print Server Port Raw] を選択 し、 [次へ] をクリックします。

🚔 プリンターの追加		
プリンター ポートの選択 プリンター ポートによってコンピューターか ④ 既存のポートを使用(U): ○ 新しいポートの作成(C): ポートの種類:	ゲブリンターと情報を交換できるようになります。 LPT1: (プリンターボート) LPT2: (プリンターボート) LPT3: (プリンターボート) COM : (シリアルボート) COM : (シリアルボート) DORTROMMF: (ユー)ルボート) USB001 (USB の仮想プリンターボート)	~
	次へ(1)	キャンセル

6 画面の指示に従ってインストールします。

(➡ プリンターの追加	
	プリンター ドライバーのインストール	
	一覧からブリンターを選択してください。他のモデルを表示するには、[Windows Update]をクリックしてくい。	ださ
	インストール CD からドライバーをインストールするには、[ディスク使用] をクリックしてください。	
	製造元 ^ ブリンター FIT FF-43L	
	Authenticode(tm) 寄名があります。 ドライバーの寄名が重要な理由)
	次へ(N) キャン	セル

すでにインストールされているプリンタードライバーを 使用する場合は、プリンターのプロパティを開き、[ポ ート]シートの[印刷するポート]に表示されるリスト から、作成した [FIT Print Server Port Raw]を選択し てください。

🍋 FIT FP-43Lのプロパティ		×
全般 共有 ポート	詳細設定 色の管理 セキ	ュリティ
S FIT FP-43L		
印刷するポート(<u>P)</u> ドキュメントは、チェック ボック で印刷されます。	スがオンになっているポートのうち	、最初に利用可能なもの
ポート	説明	プリンター ^
COM3:	シリアル ポート	
COM4:	シリアル ポート	
EILE:	ファイルへ出力	
RAW_192.168.123.12	3 FIT Print Server Port R	aw FIT FP-43L
	USB の仮想ブリンタール	
	ローカル ホート	Microsoft XPS
<		>
ポートの追加(工)	ポートの削除(<u>D</u>)	ポートの構成(<u>C</u>)
✓ 双方向サポートを有効に □ プリンター プールを有効に	する(<u>E)</u> する(<u>N)</u>	
	OK	キャンセル 適用(<u>A</u>)

4章 Windows 7/Vista/Server 2008のセ ットアップ

この章では、Windows 7/Vista/Server 2008のセットアップ方法について説明しています。OSのセットアップを行う前に、 プリントサーバーに IP アドレスが設定されていることを確認してください。IP アドレスを設定していない場合は、「2-3 Quick Setup」を使って IP アドレスを設定してください。

4-1 セットアップについて

利用するプロトコルを決める

Windows 7/Vista/Server 2008 では、TCP/IP の「LPR」「Raw (9100 ポート)」または「IPP」印刷プロトコルを利用するこ とができます。

セットアップの流れ



4-2 コンピューターのネットワーク設定を確認する

お使いのコンピューターがプリントサーバーと正しく通信できる状態にあることを確認します。

る重要

・ IP アドレスの入力を間違えると、ネットワークがダウンするなど重大な障害が発生します。ネットワーク管理者と相談の 上 IP アドレスを決定してください。

設定の変更にはコンピューターの管理者権限が必要です。操作の途中で「ユーザーアカウント制御」のウィンドウでコンピュ ーターの管理者権限を持ったパスワードの入力を要求される場合があります。

TCP/IP プロトコルの設定を確認する

次の手順に従ってネットワーク設定の一覧に [TCP/IP] が追加されていることを確認します。

- [スタート] [コントロールパネル] をクリックします。
- **2** [ネットワークとインターネット] をクリックします。
- 3 [ネットワークと共有センター]をクリックします。
- 「アダプターの設定の変更]をクリックします。
 Windows Vistaの場合は[ネットワーク接続の管理]を
 クリックします。
 [ネットワーク接続]が表示されます。



5 [ローカルエリア接続]をダブルクリックします。 [ローカルエリア接続の状態]ダイアログボックスが表示されます。



6 [プロパティ]をクリックします。



- 7 [インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)]または[インターネットプロトコル バージョン6(TCP/IPv6)]がインストールされていることを確認します。
 - シチェック

お使いのネットワーク環境に合わせて必要なプロトコ ルのバージョンがインストールされていることを確認 してください。



8 [インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)]または[インターネットプロトコル バージョン6(TCP/IPv6)]を選択し、[プロパティ] をクリックします。

選択したダイアログボックスが表示されます。

♀ ローカル エリア接続のプロパティ
ネットワーク 共有
接続の方法
Intel(R) Ethernet Connection I217-V
構成(©)
この接続は次の項目を使用します(Q):
✓ ● Microsoft ネットワーク用クライアント
🔽 🚊 QoS パケット スケジューラ
■ Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンター共有 =
HTC NDIS Protocol Driver
✓ インターネット プロトコル バージョン 6 (TCP/IPv6)
✓ ▲インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)
4 m
インストール(1) 削除(1) プロパティ(18)
[] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [
伝送制御プロトコル/インターネットプロトコル。相互接続されたさまざまな ネットワーク間の通信を提供する、既定のワイド エリア ネットワーク プロトコ ルです。
OK キャンセル

9 設定内容を確認し、 [OK] をクリックします。

インターネット プロトコル バージョン 4 (T	CP/IPv4)のプロパティ 🛛 🔍
全般	
ネットワークでこの機能がサポートされている場合 きます。サポートされていない場合は、ネットワー てください。	さは、IP 設定を自動的に取得することがで ク管理者に適切な IP 設定を問い合わせ
○ IP アドレスを自動的に取得する(Q)	
 ⑤ 次の IP アドレスを使う(S): 	
IP アドレス(D:	192 . 168 . 128 . 1
サブネット マスク(山):	255 . 255 . 255 . 0
デフォルト ゲートウェイ(<u>D</u>):	· · ·
● DNS サーバーのアドレスを自動的に取得	する(B)
● 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):	
優先 DNS サーバー(P):	
代替 DNS サーバー(<u>A</u>):	· · ·
□ 終了時に設定を検証する(L)	■詳細設定(⊻)
L	OK キャンセル

- *10* [OK] をクリックします。
 - [ローカルエリア接続のプロパティ]ダイアログボック スを閉じます。

4-3 プリントサーバーの設定をする

プリントサーバーとお使いのコンピューターがネットワーク環境内で通信できるようプリントサーバーの設定をします。 すでに設定を済ませている場合は、必要ありません。

プリントサーバーの設定は、次の2つの方法があります。それぞれを参照してネットワーク環境に合った設定を済ませて ください。

- · 「Quick Setup」......プリントサーバーの簡易セットアップをします
- ・「5 Web Setup の利用」..... プリントサーバーの詳細なセットアップをします

了重要

 ・ 設定を行う前にプリントサーバーの Ethernet アドレスを確認してください。Ethernet アドレスは、自己診断印刷および プリントサーバーの裏面に記載されています。(例:84:25:3F:01:11:17)

また、プリントサーバーに対して印刷をする場合は、あらかじめ「FIT Print Server Port」をインストールする必要が あります。「2-4 FIT Print Server Portのインストール」を参照してインストールしてください。

4-4 ポートの追加とプリンタードライバーのインストール

コンピューターに「2-4 FIT Print Server Portのインストール」でインストールした FIT Print Server Port でプリンタ ーポートを追加し、プリンタードライバーのインストールを行います。

FIT Print Server Portには3つの印刷機能(モード)があります。お使いの環境に合わせて利用してください。

·LPR (Line Printer Remote) 印刷

·IPP (Internet Printing Protocol) 印刷

·Raw モード (TCP/IP 9100)

FIT Print Server PortのLPR 印刷機能を使用する

FIT Print Server PortのLPR機能を使用して印刷を行うための設定手順について説明します。

印刷先のプリンターポートの追加

- 1 [スタート] [すべてのプログラム] [FIT FP-43L Label Printer] - [FIT Print Server Port] -[FIT Print Server Port ポート追加] の順にクリ ックします。 [FIT Print Server Port の追加ウィザード] が起動 します。 ・ 「TI Print Server Port の追加ウィブード] が起動 します。 ・ 「TI Print Server Port の追加ウィブード] がします。 ・ 「TI Print Server Port ボート追加
 - FIT Print Server Port
 デバイスとブリンター

 寝 FIT Print Server Port ボート追加
 既定のプログラム

 Romote Panel
 ヘルプとサポート

 前に戻る
 シャットダウン り
- プリントサーバーを装着しているプリンターの電源が ON になっていることを確認します。

3 [次へ]をクリックします。



4 [LPR(Line Printer Remote)で印刷する]を選択し、 [次へ]をクリックします。



5 [プリントサーバ検索]をクリックします。 ネットワーク内のプリントサーバーの一覧が表示さ れます。

FIT Print Server Port の追加ウィザード		×
ブリントサーバの指定 どのプリントサーバルは対するボートを近	自力のしますか 、?	•=
本製品の IP アドレスまたはプリンタ	8、およびキュー名を入力してください。	
IP アドレスまたはブリンタ名(I):	ブリントサーバ検索(S)	
+	<u>ب</u>	
	< 戻る(B) 次へ(N) > キ	ャンセル

6 プリントサーバーを選択して [OK] をクリックします。

5	「リントサーバの検	索		×
	ポートを追加する本 ルータ外の本製品 し、 [検索] をクリック	製品を選択してください。 を登録する場合は、「設定」 っしてください。	をクリックしてブロード	キャストアドレスを登録
	IPv4 アドレス	IPv6 アドレス	Ethernet アドレス	機種名
	192.168.123.123	fe80::8625:3fff:fe01:1a10	84:25:3F:01:1A:10	PR-LN1L
	🔲 IPv6 アドレスを(憂先して使用する(⊻)		
		検索(<u>B</u>)	ОК	キャンセル

7 [次へ] をクリックします。



8 [次へ]をクリックします。

[プリンタポート名]のデフォルトは「IP アドレス∶lp」の 文字列が自動的に入りますが、任意の文字列を入力する こともできます。

[プリンタポート名] で入力されている文字列は、プリン タードライバーの設定をする際の印刷先ポート名として 使用されるため他のポートと重複しない名前を付けてく ださい。

FIT Print Server Port の追加ウィ	ザード	×	
ブリンタボート名 道加するプリンタボートに名	前を書引当ててください。	•=	
ブリンタポートに名前を付け 名前を付けない場合は、規	ることができます。LPT1:等のすでに存在する名前は使用でき 定のブリンタボート名を使用します。	ません。	
プリンタポート名(P):	192.168.128.128.ip		
	< 戻る(B) 次へ(N) >	キャンセル	

9 [次へ] をクリックします。



10

設定内容を確認し、[完了]をクリックします。

FIT Print Server Port の追加さ	アイザード	×	
	FIT Print Server Port の追加ウィザードの完了		
	次の設定で、FIT Print	次の設定で、FIT Print Server Port が選択されました。	
	ブリンタポート名:	192.168.123.123:lp	
		LPR	
╏┍┛╚╦══╴	印刷先アドレス:	192.168.123.123	
	キュー名:	lp	
	ポート数制限解除	1024 以邓备	
	この設定で登録するに	よ、院了]をクリックしてください。	
		戻る(B) 完了(F) キャンセル	

11 プリンターの一覧から使用するプリンターを選択し、 [次へ]をクリックします。

> 目的のプリンターがない場合は、[プリンタを選択しな い]を選択してください。



12 [完了] をクリックします。



プリンタードライバーのインストール

- [デバイスとプリンター]フォルダを開きます。
 [スタート]-[デバイスとプリンター]の順にクリックします。
- 2 [プリンターの追加]をクリックします。

	ハードウェアとサウンド	、 ▶ デバイスとプリンター
デバイスの追加	プリンターの追加	
▷ デバイス (3)		
▲ プリンターと	FAX (2)	

3 [ローカルプリンタを追加します]をクリックします。



 【既存のポートを使用】を選択し、プルダウンメニュ ーから作成した [FIT Print Server Port LPR] を選 択し、 [次へ] をクリックします。



5 画面の指示に従ってインストールします。

	-04^22 b-14
- 覧からプリン インストール C	シーを選択してください。他のモデルを表示するには、[Windows Update]をクリックしてください。 D からドライバーをインストールするには、「ディスク使用」をクリックしてください。
製造元	 プリンター
FIT	FIT FP-48L
このドライバーには、 ドライバーの署名が	Authenticods(m) 著名があります。 Windows Lipdate(W) ディスク使用(H) 重要な理由
	次へ(N) キャンセル

すでにインストールされているプリンタードライバーを使 用する場合は、プリンターのプロパティを開き、[ポート] シートの[印刷するポート]に表示されるリストから、作 成した[FIT Print Server Port LPR]を選択してください。

😸 FIT FP-43Lのプロパティ		×
全般 共有 ポート 詳細設定	色の管理 セキュリティ	デバイスの設定
FIT FP-43L		
印刷するポート(<u>P</u>) ドキュメントは、チェック ボックスがオン で印刷されます。	になっているポートのうち、最初	刃に利用可能なもの
ポート	説明	プリンター ^
COM2:	シリアル ポート	
COM3:	シリアル ポート	
COM4:	シリアル ポート	
FILE:	ファイルへ出力	
✓ 192.168.123.123:lp	FIT Print Server	Po
038001	しららの収定ノリンタ	··· •
		4
ポートの追加(工)	ポートの削除(<u>D</u>)	ポートの構成(<u>C</u>)
☑ 双方向サポートを有効にする(E) □ ブリンター プールを有効にする(N)))	
	0K (جُمَرُ	わり () () () () () () () () () (

FIT Print Server Port の IPP 印刷機能を使用する

FIT Print Server Port の IPP (Internet Printing Protocol) 機能を使用して印刷を行うための設定手順について説明 します。

印刷先のプリンターポートの追加

 【スタート] - [すべてのプログラム] - [FIT FP-43L Label Printer] - [FIT Print Server Port] -[FIT Print Server Port ポート追加]の順にクリ ックします。

[FIT Print Server Portの追加ウィザード] が起動します。



- プリントサーバーを装着しているプリンターの電源がONになっていることを確認します。
- 3 [次へ]をクリックします。



4 [IPP(Internet Printing Protocol)で印刷する]を選
 択し、 [次へ] をクリックします。



5 [インターネット接続にプロキシサーバを使用しない] または[プロキシサーバを手動で設定する]を選択し、 [次へ]をクリックします。

シチェック

[プロキシサーバを手動で設定する]を選択した場 合は、プロキシサーバーのアドレスおよびポート番 号を入力してください。

FIT Print Server Port の追加ウ	イザード ×
インターネット接続の設定 インターネット接続にプロ:	キシサーバを使用しますか?
お使いのパンコンが、ロー のプリンタとの接続に、ゴ い。	ーカルエリアネットワーク(LAIQ)に接触されてしる場合は、インターネット上 ロキンサーバが必要な場合があります。ネットワーク管理者にご確認いださ
○ インターネット接続	こブロキシサーバを使用しない(<u>M</u>)
◎ プロキシサーバをき	手動で設定する(」)
アドレス(<u>D</u>):	proxy.compa.jp
ボート番号(<u>0</u>):	8080
	< 戻る(B) 次へ(M)> キャンセル

 「プリンタ URL] にプリントサーバーの URL または IP アドレスを入力します。



(入力例)

- ホスト名が「printer1.sample.fit.co.jp」の場合 http://printer1.sample.fit.co.jp/ipp/lp http://printer1.sample.fit.co.jp/ipp
- IPv4 アドレスが「192.168.123.123」の場合 http://192.168.123.123/ipp/lp http://192.168.123.123/ipp
- IPv6 アドレスが「fe80::8625:3fff:fe01:1234」の場合 http://[fe80::8625:3fff:fe01:1234]/ipp/lp http://[fe80::8625:3fff:fe01:1234]/ipp

シチェック

[プリンタ URL] に "https"を使用すると、セキュ ア通信 (SSL) 印刷機能を使用することができます。

(入力例) https://printer1.sample.fit.co.jp/ipp/lp https://192.168.123.123/ipp

7 [次へ]をクリックします。プリントサーバーと通信を 行い、印刷先のプリントサーバーを検索します。



8 [次へ]をクリックします。

[プリンタポート名] のデフォルトは手順6 で指定した文字列が自動的に入りますが、任意の文字列を入力することもできます。

[プリンタポート名] で入力されている文字列は、プリン タードライバーの設定をする際の印刷先ポート名として 使用されるため他のポートと重複しない名前を付けてく ださい。

FIT Print Server Port の追加ウィ	× ۲-۳
ブリンタボート名 追加するプリンタボートに名	前を割り当ててください。
プリンタポートに名前を付け 名前を付けない場合は、規	ねことができます。LPTI: 等のすでに存在する名前は使用できません。 定のブリンダボート名を使用します。
プリンタポート名(P):	http://192.168.128.128/jpp/lp
	< 戻る(B) 次へ(M) > キャンセル

9 設定内容を確認し、[完了]をクリックします。

FIT Print Server Port の追加ウ	イザード	×
	FIT Print Serv	er Port の追加ウィザードの完了
	次の設定で、FIT Print	Server Port が選択されました。
	ブリンタポート名:	http://192.168.123.123/ipp/lp
	プロトコル:	IPP
▎▃▎└▃▔▀▔	印刷先アドレス:	http://192.168.123.123/ipp/lp
	ブリンタ名	FP-43L
	この設定で登録するに	は、「完了」 をクリックしてください。
		< 戻る(<u>B</u>) 売了(<u>F</u>) キャンセル

10 プリンターの一覧から使用するプリンターを選択し、 [次へ]をクリックします。

目的のプリンターがない場合は、[プリンタを選択しない] を選択してください。

ノタの選択 使用するブリンタを選択してくだ	さい。			
追加した FIT Print Server Por	を使用するブリンダ	を)欠の一!	覧から選択してくださ	6 %
☑ 通送使田オス・川・ ねとして	登録する(D)			
	±100, 3 0.00			
プリンタ名	ブリンタポート		コメント	
🍥 ブリンタを選択しない				
🍓 OneNote 2010 に送る	LPT1:			
Microsoft XPS Docume	XPSPort			
FIT FP-43L	192.168.123.123:lp			
🍓 Fax	SHRFAX			
		/ .		

11 [完了] をクリックします。

FIT Print Server Port の追加ウ	イザード ×
	FIT Print Server Port 設定の完了
	FIT Print Server Portの設定が充了しました。 ブリンクをネットワーク環 境でご利用になれます。
	「完了」 をクリックするとウィザードを終了します。
	< 戻る(B) 完了(F) キャンセル

う重要

プロキシサーバー経由で IPP 印刷を行う場合は、インターネット経由の印刷になるため、ご使用のコンピューターの Web ブラウザーにプロキシサーバーの設定が行われている必要があります。Internet Explorer の場合は、以下の手順を行ってください。

- 1. Internet Explorer を起動します。
- [ツール] [インターネットオプション] をクリックします。
 [インターネットオプション] ダイアログボックスが表示されます。
- 3. [接続] タブをクリックします。
- 4. [LAN の設定]をクリックします。
 - [ローカルエリアネットワーク (LAN)の設定] ダイアログボックスが表示されます。

シーシュアックトはロナットはいし、白みはまざも知らい アノビナい	 ・ ・ ・
設定で確美に使用するためには、日期情報で無効にしてくたさい。	
☑ 設定を自動的に検出する(A)	
自動構成スクリプトを使用する(<u>S</u>)	
アドレス(<u>R</u>):	
プロキシ サーバー	
✓ LAN にプロキシ サーバーを使用する (これらの設定はダイヤルアッ) 接続には適用されません)(X)	プまたは VPN
アドレス(<u>E</u>): proxy.mono.jp ポート(<u>T</u>): 8080	羊細設定(<u>C</u>)
☑ ローカル アドレスにはプロキシ サーバーを使用しない(旦)	
ОК	キャンセル

- [デバイスとプリンター]フォルダを開きます。
 [スタート] [デバイスとプリンター]の順にクリックします。
- 2 [プリンタの追加]をクリックします。

00- & «)	\-ドウェアとサウンド	、 ▶ デバイスとプリンター
デバイスの追加	プリンターの追加	
▶ デバイス (3) ▲ プリンターと	FAX (2)	

3 [ローカルプリンターを追加します]をクリックします。

インス	ストールするプリンターの種類の選択
•	ローカル ブリンターを追加します(L) USB ブリンターがない場合のみこのオプションを使用してください (USB ブリンターはプ インされたときに自動的にインストールされます)。
÷	ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth ブリンターを追加します(<u>W</u>) コンピューターがネットワークに接続されているか、または Bluetooth プリンターかワイ1
	ス プリンターがオンになっていることを確認してください。

 4 [既存のポートを使用]を選択し、プルダウンメニュ ーから、作成した [FIT Print Server Port IPP] を 選択し、 [次へ] をクリックします。

🚱 🖶 プリンターの追加	×
プリンター ポートの選択 プリンター ポートによってコンピュータ	ーカプリンターと情報を交換できるようになります。
 ● 既存のポートを使用(<u>U</u>): ● 新しいポートの作成(<u>C</u>): ポートの催気: 	LPT1: (ガリンターボート) LPT3: (ガリンターボート) LPT3: (ガリンターボート) LPT3: (ブリンターボート) COM4: (ジリフルボート) COM4: (ジリフルボート) COM4: (ジリフルボート) COM4: (ジリフルボート) COM4: (ジリフルボート) COM4: (ジリフルボート) RES-(ジークル・出ケ) RES-(ジークル・出ケ) RES-(ジークル・出ケ) RES-(ジークル・出ケ) RES-(ジークル・出ケ) RES-(ジークル・出ケ) RES-(ジークル・出ケ) RES-(ジークル・出ケ) RES-(ジークル・出ケ) RES-(ジークル・出ケ) RES-(ジークル・出ケ) RES-(ジークル・出ケ) RES-(ジークル・出ケ) RES-(ジークル・出ケ) RES-(ジークル・出ケ) RES-(ジークル・出ケ) RES-(ジークル・出ケ) RES-(ジークル・コート) RES-(ジークロー) RES-(ジークル・コート) RES-(ジークル・コート) RES-(ジークロー) RES-(ジークロー) RES-(ジークロー) RES-(ジークロー) RES-(ジークロー) RES-(ジークロー) RES-(ジークロー) RES-(ジークロー) RES-(S) RE
	次へ(N) キャンセル

5 画面の指示に従ってインストールします。

プリンター ドライバ	ーのインストール	6 # = + 7 (-(+ N.C. J)	tetel t blight 7
→夏ルらノリ.	パターを選択してください。他のモナル SD からドライバーをインストールする(を表示するには、[Windows Upd こは、[ディスク使用] をクリックして	iatej をクリックしい [ください。
製造元	^ プリンター		
FIT	FIT FP-43	L	
	-		
	Authorationale(Aur) 男々がまります	Windows Undate(W)	ディス 5(専門
え このトノイバーには、 ドライバーの開発力	Muthenticoue(tm) 者石(100)よ9 (新西か細山	willuows opuale(w)	J17/12/1
1.2111-0/2420	"半安/6-200		

すでにインストールされているプリンタードライバー を使用する場合は、プリンターのプロパティを開き、 [ポート] シートの [印刷するポート] に表示される リストから作成した [FIT Print Server Port IPP] を 選択してください。

。FIT FP-43Lのプロパティ			×
全般 共有 ポート 詳細	細設定 色の管理 t	2キュリティ デバイスの設定	
FIT FP-43L			
印刷するポート(P) ドキュメントは、チェック ボック で印刷されます。	スがオンになっているポー	トのうち、最初に利用可能なも	Ø
ポート	説明	プリンター	*
COM2:	シリアル ポート		_
COM3:	シリアル ポート		
COM4:	シリアル ポート		
FILE:	ファイルへ出力		=
Mhttp://192.168.123	FIT Print Serv	er Po FIT FP-43L	
USB001	USB の仮想プリ	ンター	+
•	III		P.
ポートの追加(<u>T</u>)	ポートの削除(旦	2) ポートの構成(<u>C</u>)	
☑ 双方向サポートを有効に □ カリンター プールを有効に	र्वठ(E) रुठ(<u>N)</u>		
	OK	キャンセル 適	用(<u>A</u>)

FIT Print Server Port の Raw モード(TCP/IP 9100)を使用する

FIT Print Server Port の Raw 機能 (TCP/IP 9100) を使用して印刷を行うための設定手順について説明します。

印刷先のプリンターポートの追加



- プリントサーバーを装着しているプリンターの電源が ON になっていることを確認します。
- 3 [次へ]をクリックします。





T Print Server Port の追加ウィザード	<u>×</u>
プロトコルの選択 どのブロトコルをネットワーク印刷に使用しますか?	
ネットワーク印刷に使用するプロトコルを選択してください。	
◎ LPR (Line Printer Remote) で印刷する(L)	
 IPP (Internet Printing Protocol) で印刷する(I) 	
◎ Raw モード (TCP/IP 9100) で印刷する(R)	
18時 ローカルエリアネットワーク(LAN)上のプリンタに日朝することができます。このオプションを 選択すると、印刷テータのスプールを行わずに高速に印刷することができます。	
< 戻る(B) 次へ(N)> キャン	ven)

5 [プリントサーバ検索]をクリックします。 ネットワーク内のプリントサーバーの一覧が表示されます。

FIT Print Server Port の追加ウィザード		X
プリントサーバの指定 どのプリントサーバに対するポートを	追加しますか?	-8
本製品の IP アドレスまたはブリンタ	名、およびボート番号を入力してください。	
IP アドレスまたはプリンタ名(D:	「ブリントサーバ検索(S)」	
ボート番号(P):	9100 🗸	
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャ	ンセル

6 プリントサーバーを選択して [OK] をクリックします。

プリントサーバの検	索		X
ポートを追加するオ ルータ外の本製品 し、 [検索] をクリッ?	■製品を選択してください。 を登録する場合は、「設定] クしてください。	をクリックしてブロード	キャストアドレスを登録
IPv4 アドレス	IPv6 アドレス	Ethernet アドレス	機種名
192.168.123.123	fe80::8625:3fff:fe01:1a10	84:25:3F:01:1A:10	PR-LN1L
🔲 IPv6 アドレスを	優先して使用する(⊻)		
設定(C)	検索(<u>B</u>)	ОК	キャンセル





8 [次へ]をクリックします。

[プリンタポート名]はデフォルトで「RAW_IP アドレ ス」の文字列が自動的に入りますが、任意の文字列を 入力することもできます。

[プリンタポート名]で入力されている文字列は、プ リンタードライバーの設定をする際の印刷先ポート名 として使用されるため他のポートと重複しない名前を 付けてください。



9 設定内容を確認し、[完了]をクリックします。



目的のプリンターがない場合は、 [プリンタを選択しな い]を選択してください。

FIT Print Server Port の追加ウィザ-	- K			×
ブリンタの選択 使用するブリンタを選択してくだ	され。			-
追加した FIT Print Server Port	を使用するプリン	タを次の一	覧から選択してください。	
☑ 通常使用するプリンタとして	登録する(D)			
「カリンクタ」	プリンクボート			
ションシンコー ふ プリンタを選択しない	2022011			
OneNote 2010 に送る	LPT1:			
Microsoft XPS Docume	XPSPort:			
FIT FP-43L	LPT3:			
le Fax	SHRFAX			
		< 戻る(B) 次へ(N) >	キャンセル
2				

11 [完了] をクリックします。

FIT Print Server Port の追加ウィ	(ザード
	FIT Print Server Port 設定の完了
	FIT Print Server Port の設定が完了しました。 ブリンタをネットワーク環 境でご利用しなれます。
	[完了] をクリックするとウィザードを終了します。
	< 戻る(B) 完了(F) キャンセル

プリンタードライバーのインストール

- [デバイスとプリンター]フォルダを開きます。
 [スタート] [デバイスとプリンター]の順にクリックします。
- 2 [プリンタの追加]をクリックします。

00- 8 «,	ハードウェアとサウント	、 ▶ デバイスとプリンター
デバイスの追加	プリンターの追加	
▷ デバイス (3)		
▲ プリンターと	FAX (2)	

3 [ローカルプリンタを追加します]をクリックします。



 4 [既存のポートを使用]を選択し、プルダウンメニュ ーから、作成した [FIT Print Server Port Raw] を 選択し、 [次へ] をクリックします。

🚱 🖶 プリンターの追加	×
プリンター ポートの選択 プリンター ポートによってコンピュータ	ーがプリンターと情報を交換できるようになります。
 ● 既存のポートを使用(U): ● 新しいポートの作成(C): ポートの程源: 	LPT1: (ガンターボート) LPT1: (ガンターボート) LPT2: (ガンターボート) LPT3: (ガンターボート) COM1: (ジノアルボート) COM2: (ジノアルボート) COM3: (ジノアルボート) COM4: (ジノアルボート) XPSPort: (ローカルボート)
	次へ(N) キャンセル

5 画面の指示に従ってインストールします。

🚱 🖶 プリンターの追加		×
プリンター ドライバー 一覧がらプリン インストール C	-のインストール ターを選択してください、他のモデルを表示するには、[Wind D からドライバーをインストールするには、[ディスク使用] を	lows Update] をグリックしてください。 クリックしてください。
製造元 FTT このドライバーには、 ドライバーの署名が	プリンター 「FIT FP-43L Authenticode(tm) 署名があります。 Windows Lipda 産業がす由	ie(W) ディスク使用(H)
		次へ(N) キャンセル

すでにインストールされているプリンタードライバー を使用する場合は、プリンターのプロパティを開き、 [ポート] シートの [印刷するポート] に表示される リストから、作成した [FIT Print Server Port Raw] を選択してください。

😸 FIT FP-43Lのプロパティ			×
全般 共有 ポート 詳新	■設定│色の管理│セキュリ:	ティ デバイスの設定	
FIT FP-43L			
印刷するポート(<u>P)</u> ドキュメントは、チェック ボックス で印刷されます。	びオンになっているポートのうき	5、最初に利用可能な	もの
ポート	説明	プリンター	*
COM2:	シリアル ポート		
COM3:	シリアル ポート		
COM4:	シリアル ポート		_
FILE:	ファイルへ出力		=
RAW_192.168.123.	FIT Print Server Po.		
USB001	USB の仮想フリンター.		-
•			•
ポートの追加(<u>T</u>)	ポートの削除(<u>D</u>)	ポートの構成(<u>_</u>)
■ 羽士白井者 「おちかけ」	±7/F)		
	9 つ(<u>ヒ</u>) オ マ(い)		
□ フリンター ノールを有効に	9 ବ(<u>N</u>)		
	ОК	キャンセル	適用(<u>A</u>)

5章 Web Setup の利用

「Web Setup」は、プリントサーバーの機能を十分に活用するための設定ページです。この章では、プリントサーバーが提供 する「Web Setup」の操作方法と各種設定について説明します。

はじめてプリントサーバーを設置し、使用する場合は、「2-3 Quick Setup」を参照してセットアップをすることをお勧めし ます。

5-1 Web Setup へのログイン

Web Setup の Web ページは Web ブラウザーからプリントサーバーの IP アドレスを指定することで表示されます。ここでは Windows 7 で Internet Explorer を使用した場合を例にあげて説明します。

Web ブラウザーを起動します。
 [スタート] - [すべてのプログラム] *1- [Internet]

Explorer]の順にクリックします。

Windows 8.1/8/Server 2012の場合は、スタート画面の [Internet Explorer] をクリックします。

2 設定の対象となるプリントサーバーの IP アドレス を入力します。

[アドレス]入力欄に設定対象となるプリントーサーバ 一の IP アドレスを入力します。 例:http://192.168.123.123



Web ページのメインメニューが表示されます。

	23.123/ ター d 「FIT PR-LN1L × ① ☆ ③
ファイル(E) 編集(E) 表示() FTT) お気に入り(A) ツール(I) ヘルプ(H) システムステータス(ED-438) [東美テ]
Pre-14.34 L Version 1.80 スケータスを示 イリンクスアータス イリンクスアータス イングリンクスアータス マングリンクス マング マングレクス マング マングレクス マング マング	COP/IP status TOP/IP status 102,163,123,123 Date Mask 126,163,123,123 Share Mask 126,163,123,123 Date Mask 126,163,123,124 Date Mask 126,163,123,124 Date Mask 126,163,123,124 Date Mask 126,163,123,254 Date Mask 126,163,123,124 Diff Status 100,174,103 SMIP status 301 SSL status 328, status SSL status 328, status SSL status 328, status SSL status 328, status
	プリンタステータス(FP-43L) 【再表示】 「 Pendy

設定を確認・変更する際に下図に示す認証画面が表示された 場合は、ユーザー名とパスワードを入力して [OK] をクリッ クしてください。工場出荷時のユーザー名は "root" に設定 されています。また、パスワードはなし(未設定)です。

Windows セキュリティ
The server 10.50.134.203 is asking for your user name and password. The server reports that it is from PR-LN1L.
Warning: Your user name and password will be sent using basic authentication on a connection that isn't secure.
root パスワード 資格情報を記憶する
OK キャンセル
 ユーザー名は固定で "root"

5-2 Web Setup について

Web Setup は、プリントサーバーの詳細な内部設定や「プリンタステータス」などに利用できます。 また、プリントサーバーのリセットやテスト印刷をリモートで実行することができます。

シチェック

・ Web Setup をご利用になる場合、TCP/IP プロトコルがインストールされている必要があります。

Web Setup のページ構成を以下に示します。



メインメニュー

メインメニューの構成を以下に示します。

- ・ ステータス表示
 - プリンタステータス
 - プリンタステータスモニターを表示します。 - システムステータス

システムステータスモニターを表示します。

- ・ 設定の変更
 - プリントサーバー機能
 - プリントサーバーの内部設定を行います。
 - E-Mail 送信機能 SMTP などの E-Mail 送信機能設定を行います。
 - セキュリティ機能
 SSL 機能などのセキュリティの設定をします。
 - プリントサーバー再起動 プリントサーバーを再起動します。

- 工場出荷時設定

プリントサーバーを工場出荷時の設定に戻し ます。

る重要

[設定の変更] にある各メニューは " **▼●**"の表示 のとおりセキュリティで保護されています。プリント サーバーの Web ページ (Web Setup)を表示後、 [設定 の変更] にあるいずれかのメニューをクリックする と、最初だけユーザー認証の画面が表示されます。 初期設定は、ユーザー名が "root" に設定されていま す。パスワードはなし (未設定)です。

5-3 Web Setup による設定

Web Setup でプリントサーバーを設定する場合には、Web ブラウザーを起動し、設定対象となるプリントサーバーを指定し ます。このときに設定する項目として主に以下の設定があります。



[プリントサーバ機能]

- [General]
- [TCP/IP]
- [SNMP]
- [詳細設定]

[E-Mail送信機能]

- ・[基本設定]
- ・[送信アドレス 1]
- ・[送信アドレス 2]

[セキュリティ機能]

- ・[基本設定]
- ・[証明書設定]

[プリントサーバ再起動]

[工場出荷設定]

設定の更新と初期値への復帰

各ページの下部には、 [設定更新] ボタンと [初期値に戻す] ボタンがあります([プリントサーバ再起動] と [工場出荷 設定] のページを除く) 。

設定更新 初期値に戻す

[設定更新]をクリックすると、そのページで変更した設定をプリントサーバーに送信します。プリントサーバーの設定を 変更したい場合は、設定した内容に値を変更した後、[設定更新]をクリックしてください。

了重要

[設定更新]をクリックしない限り、変更した内容はプリントサーバーに送信されません。

[初期値に戻す]をクリックすると、Web Setup が起動したときの内部設定、またはWeb Setup を起動後、[設定更新]を クリックした時点の設定に表示が戻ります。

General を設定する

Web Setup のメインメニューの [プリントサーバ機能]を選択し、 [General] ページを開きます。 これらの設定は、プリントサーバーを使用する上で必要な項目のため、ネットワーク管理者に確認の上、行ってください。

	23/ ,O - (👌 <i>ể</i> FIT PR-LN1L	×	☆ 🕸
ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻) ;	お気に入り(<u>A</u>) ツール(I) ヘルフ	^ƒ (<u>H</u>)		
FTT PR-1 N11	<mark>[General]</mark> [TCP/IP] [SNMP 一般設定 [<u>help]</u>][詳細設定]		
Version 1.0.0	項目名	設定値	設定できる値	
ステータス表示 ▶プリン/クファークフ	root バスワード変更	•••••	7文字以下の文字列(バフ	マワード)
▶システムステータス	LAN インタフェース	AUTO 🗸	一覧より選択	
 設定の変更 → ◆ > プリントサーバ機能 > E -tvali送信機能 > セキュリティ機能 > プリントサーバ再起動 > ブリントサーバ再起動 	設定更新 初期値に戻す			

各項目の説明

[一般設定]

·[root パスワード変更]

プリントサーバーの管理者パスワードを ASCII 文字列で設定します。このパスワードは、TELNET、Web ページにて設 定変更の認証パスワードとして使用されます。

・[LAN インタフェース]

物理ネットワークの種別を設定します。通常は [AUTO] で使用してください。プリントサーバーの電源投入時にプリントサーバーが接続されるイーサーネットハブ (HUB)のLink LED が点灯しない場合は、この設定を接続イーサーネット (HUB)のネットワーク種別に変更します。

TCP/IP を設定する

Web Setup のメインメニューの [プリントサーバ機能]を選択し、 [TCP/IP] ページを開きます。 これらの設定は、TCP/IP 環境でご利用になる上で最も重要な項目のため、ネットワーク管理者に確認の上、行ってください。

	23/ P -	් 🥖 FIT PR-LN1L	×	슈 🕁 🐯
ファイル(<u>E</u>) 編集(<u>E</u>) 表示(<u>V</u>) さ	お気に入り(<u>A</u>) ツール(<u>T</u>) ヘル	プ <u>(日</u>)		
FIT	[General] [TCP/IP] [SNMF	2][詳細設定]		
PK-LNIL Version 100	項目名	設定値	設定できる値	
ステータス表示	DHCP/BOOTP	DISABLE 🗸	一覧より選択	
▶フリンダステニダス ▶システムステニタス	RARP	DISABLE 🗸	一覧より選択	
	IP アドレス	192.168.123.123	IPアドレス	
設定の変更 ⊷ 0 ▶プリントサーバ機能	サブネットマスク	255.255.255.0	IPアドレス	
▶E-Mail送信機能	デフォルトゲートウェイ	192.168.123.254	IPアドレス	
▶ビキュリティ機能 ▶プリントサーバ再起動 ▶工場出荷時設定	プリンタ取得デ <i>ー</i> タ送信 ポート番号	12000	10000 - 65525の整数値	
	DNS設定			
Copyright Fujitsu Isotec Limited 2016	項目名	設定値	設定できる値	
	プライマリサーバ	0.0.0.0	IPアドレス	
	セカンダリサーバ	0.0.0.0	IPアドレス	
	設定更新 初期値に戻す			

各項目の説明

[TCP/IP 設定]

• [DHCP/BOOTP]

DHCP/BOOTP プロトコルの動作を禁止/許可します。DHCP/BOOTP は起動時に DHCP サーバまたは BOOTP サーバーより IP アドレスの取得を行うプロトコルです。プリントサーバーの IP アドレスを DHCP/BOOTP によって設定する ためには、サブネットワーク内に適切に設定された DHCP または BOOTP サーバーが稼動していなければなりません。プリントサーバーは DHCP と BOOTP を自動認識し、先に応答のあった IP アドレスを自分のアドレスとして採用します。

• [RARP]

RARP プロトコルの動作を禁止/許可します。RARP は起動時に RARP サーバより IP アドレスの取得を行うプロト コルです。プリントサーバーの IP アドレスを RARP によって設定するためには、サブネットワーク内に適切に設 定された RARP サーバが稼動していなければなりません。

RARP によって設定された IP アドレスはプリントサーバーの動作には反映されますが、プリントサーバーの記憶 保存領域へ設定されません。プリントサーバーの電源を OFF にすることにより、自動的にその IP アドレスは消 去されます。次回の起動時以降もその IP アドレスを用いて起動するには、Web Setup または TELNET のいずれか によって固定した IP アドレスとしてプリントサーバーに手動で設定する必要があります。

・ [IP アドレス]

プリントサーバーの IP アドレスを設定します。設定値は、10 進数 3 桁でピリオドによって 4 つに分けられた 「xxx. xxx. xxx. xxx」の形式で設定してください。 ・ [サブネットマスク]

プリントサーバーのサブネットマスクを設定します。設定値は、10 進数3桁でピリオドによって4つに分けられた「xxx.xxx.xxx」の形式で設定してください。0.0.0 を設定するとこの項目は無効になり、IP アドレスに応じたサブネットマスクが自動的に使用されます。

・ [デフォルトゲートウェイ]

ゲートウェイの IP アドレスを設定します。設定値は、10 進数 3 桁でピリオドによって 4 つに分けられた 「xxx. xxx. xxx. xxx」の形式で設定してください。ゲートウェイはプリントサーバーと同じサブネットワーク内に存 在しなければなりません。0.0.0.0 を設定するとこの項目は無効になります。

「プリンタ取得データ送信ポート番号」
 プリンター取得データ送信用のポート番号を設定します。
 設定範囲は[10000]~[65525]です。
 リモートパネルのデータ取得の動作に影響します。

[DNS 設定]

- 「プライマリサーバ]
 DNS サーバ(プライマリ)のアドレスを設定します。SMTP サーバ名を IP アドレスで直接設定する場合は、設定する 必要はありません。設定値は、10 進数 3 桁でピリオドによって 4 つに分けられた「xxx. xxx. xxx. xxx」の 形式で設定してください。
- ・ [セカンダリサーバ]
 DNS サーバー(セカンダリ)のアドレスを設定します。SMTP サーバー名を IP アドレスで直接設定する場合は、設定 する必要はありません。設定値は、10 進数 3 桁でピリオドによって 4 つに分けられた「xxx. xxx. xxx」の形式で 設定してください。

SNMP を設定する

Web Setup のメインメニューの [プリントサーバ機能]を選択し、 [SNMP] ページを開きます。 これらの設定は、SNMP による管理システムを利用する上で最も重要な項目のため、ネットワーク管理者に確認の上、行っ てください。

				_ D X
	23/ P -	් 🥖 FIT PR-LN1L	×	6 🛠 😳
ファイル(<u>E</u>) 編集(<u>E</u>) 表示(⊻)	お気に入り(<u>A) ツール(</u> I) ヘル	プ(<u>H</u>)		
FTT PR-1 N11	[<u>General] [TCP/IP] [SNM</u> F SNMP設定 <u>help</u>]	?] <u>[詳細設定]</u>		
Version 1.0.0	項目名	設定値	設定できる値	
ステータス表示 ▶ブリンタステータス	認証コミュニティ名	•••••	15文字以下の	文字列(バスワード)
▶システムステータス	Trapコミュニティ名	public	15文字以下の	文字列
設定の変更 🛶	Trap通知先アドレス	0.0.0.0	IPアドレス	
▶プリントサーバ機能	SysContact		255文字以下の	り文字列
▶E-Mail送信機能 ▶セキュリティ機能	SysName	FIT-011A10	255文字以下の	D文字列
▶プリントサーバ再起動 ▶工場出荷時設定	SysLocation		255文字以下の	D文字列
	EnableAuthenTrap	2	1-2の整数値	Ī
Copyright Fujitsu Isotec Limited 2016	設定更新 初期値に戻す			

各項目の説明

[SNMP 設定]

- 「認証コミュニティ名]
 SNMPの認証コミュニティ名を設定します。このコミュニティ名は、SNMP Set Request を受け付けるときに認証されます。
- [Trap コミュニティ名]
 SNMP のトラップコミュニティを設定します。このコミュニティ名はプリントサーバーがトラップを発行するとき に使用されます。
- ・ [Trap 通知先アドレス]

SNMP トラップの送信先 IP アドレスを設定します。設定値は、10 進数 3 桁でピリオドによって 4 つに分けられた「xxx. xxx. xxx. xxx」の形式で設定してください。「0.0.0.0」を設定するとこの項目は無効になり、どのような場合でもトラップは発行されなくなります。

- [SysContact]
 MIB-II オブジェクトの SysContact を設定します。通常は管理者のメールアドレスを設定します。
- ・ [SysName] MIB-II オブジェクトの SysName を設定します。通常はプリントサーバーのホスト名またはドメイン名を設定しま す。
- [SysLocation]
 MIB-II オブジェクトの SysLocaiton を設定します。通常はプリントサーバーのある場所を設定します。
- [Enable Authen Trap]
 MIB-II オブジェクトの EnableAuthenTrap を禁止/許可で設定します。許可に設定すると、SNMP でコミュニティ 違反が発生した時、SNMP トラップが「Trap 通知先アドレス」で設定した IP アドレスに向けて発信されます。

詳細を設定する

Web Setup のメインメニューの [プリントサーバ機能]を選択し、 [詳細設定] ページを開きます。これらの設定は、プリ ントサーバーを利用する上で最も重要な項目のため、ネットワーク管理者に確認の上、行ってください。

				- 0 - X
	123/	♀ ♂ 🏉 FIT PR-LN1L	×	☆ ☆ 🔅
ファイル(<u>E</u>) 編集(<u>E</u>) 表示(⊻)	お気に入り(<u>A</u>) ツール(I)	へレプ(<u>H</u>)		
FIT PR-1 N11	[<u>General</u>] [TCP/IP] 詳細設定 <u>[help]</u>	[<u>SNMP]</u> [詳細設定]		
Version 1.0.0	項目名	設定値	設定できる値	
ステータス表示	双方向モード	ENABLE 🗸	一覧より選択	
▶フリフダステニダス ▶システムステニタス	リセット出力	ENABLE 🗸	一覧より選択	
	IPv6	ENABLE 🗸	一覧より選択	
 設定の変更 → プリントサーバ機能 トーが規能 トームは送信機能 トセキュリティ機能 ・ブリントサーバ再起動 >ブリントサーバ再起動 >工場出荷時設定 	□設定更新 │ 初期値に	戻す		
Copyright Fujitsu Isotec Limited 2016				

各項目の説明

[詳細設定]

- ・ [双方向モード]
 双方向モードに設定することでプリンターより詳細なステータスを取得することができます。
- 「リセット出力」
 ジョブキャンセル時にリセット信号の出力をする/しないを設定します。

チェック

FIT Print Server PortのLPR ポートまたは IPP ポートの場合は、本設定に関わらず、ジョブキャンセル時にリセット 信号を出力します。

• [IPv6]

IPv6 機能の有効/無効を設定します。

E-Mail 送信機能を設定する

Web Setup のメインメニューの [E-Mail 送信機能]を選択し、 [基本設定] ページを開きます。これらの設定は、SMTP に よる通信機能を利用する上で最も重要な項目のため、ネットワーク管理者に確認の上、行ってください。

各項目の説明

[基本設定]

	23/ ,O + (🖞 <i>誉</i> FIT PR-LN1L	×	☆ 🔅
ファイル(<u>E</u>) 編集(<u>E</u>) 表示(<u>V</u>) ;	お気に入り(<u>A</u>) ツール(I) へいつ	プ(<u>H</u>)		
FTT PR-1 N11	<mark>【基本設定】 送信アドレス1</mark> 基本設定 [help]] [送信アドレス2]		
Version 1.0.0	項目名	設定値	設定できる値	
ステータス表示 ▶ブリンタステータス	SMTP プロトコルを使用す る	DISABLE 🗸	一覧より選択	
•92554255-92	SMTP サーバ名		78文字以下の文字列	
設定の変更 🗝	SMTP ボート番号	25	1-65535の整数値	
▶ブリントサーバ機能 ▶E-Mail送信機能	送信元アドレス		78文字以下の文字列	
▶セキュリティ機能	署名1行目		63文字以下の文字列	
▶JUJFU=/14起動 ▶工場出荷時設定	署名2行目	FIT PR-LN1L	63文字以下の文字列	
	署名3行目	[84:25:3F:01:1A:10]	63文字以下の文字列	
Copyright Fujitsu Isotec Limited 2016	署名4行目		63文字以下の文字列	
	設定更新 初期値に戻す			

・ [SMTP プロトコルを使用する]

SMTP プロトコルの動作を禁止/許可します。動作禁止にすると E-Mailの送信機能が停止します。

- [SMTP サーバ名]
 SMTP サーバのホスト名を設定します。ホスト名にはドメイン名または IP アドレスを入力します。
 ドメイン名を使用する場合は DNS サーバの設定が必要です。
- [SMTP ポート番号]
 SMTP ポート番号を設定します。通常はデフォルト値(25)で使用してください。
- 〔送信元アドレス〕
 送信元のアドレスを設定します。通常はネットワーク管理者のメールアドレスを設定します。
- ・ [署名1行目] ~ [署名4行目]
 メールの送信メッセージの文末に付加する文字列の内容を設定します。

	23/ ,0 -	් 🏉 FIT PR-LN1L	×	☆ 🛱
ファイル(<u>E</u>) 編集(<u>E</u>) 表示(<u>V</u>)	お気に入り(<u>A</u>) ツール(<u>I</u>) へ	レプ(<u>H</u>)		
FIT PR-LN1L	[<u>基本設定]</u> <mark>[送信アドレス</mark> 送信アドレス1 <u>[help]</u>	.1] <u>[送信アドレス2]</u>		
Version 1.0.0	項目名	設定値	設定できる値	
ステータス表示 ▶プリンクステークス	送信先アドレス		78文字以下の文字列	
▶システムステータス	チェック間隔(分)	10	1-10000の整数値	
	オフライン	OFF 🗸	一覧より選択	
設定の変更 m◆ ▶プリントサーバ機能	紙切れ	OFF 🗸	一覧より選択	
▶E-Mail送信機能	ブリンタ異常	OFF 🗸	一覧より選択	
▶セキュリティ機能 ▶プリントサーバ再起動 ▶工場出荷時設定	設定更新 初期値に戻す]		

- 〔送信先アドレス〕
 送信先のメールアドレスを設定します。
- 「チェック間隔(分)]
 イベントの記録があるかを一定間隔でチェックします。この間隔を分単位で設定します。この間隔内に1つ以上の
 イベントが発生した場合、その記録をまとめて送信します。
- 「オフライン」
 メール送信トリガとなる条件で、プリンターがオフラインになったときメールを送信します。
- ・ [紙切れ]
 メール送信トリガとなる条件で、プリンターの用紙がなくなったときメールを送信します。
- ・ [プリンタ異常]
 メール送信トリガとなる条件で、プリンターに異常が発生したときメールを送信します。
- [送信先アドレス2設定]

	23/ ,0 -	් 💋 FIT PR-LN1L	×	₼ ☆ 🛱
ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻) お気に入り(<u>A</u>) ツール(I) ヘルプ(<u>H</u>)				
FIT PR-LN1L	[<u>基本設定] [送信アドレス1</u> 送信アドレス2 <u>help</u>]	<u>1]</u> [送信アドレス2]		
Version 1.0.0	項目名	設定値	設定できる値	
ステータス表示 ▶プリンクファークフ	送信先アドレス		78文字以下の文字列	
▶システムステータス	チェック間隔(分)	10	1-1000の整数値	
	オフライン	OFF V	一覧より選択	
設定の劣更 ☆	紙切れ	OFF 🗸	一覧より選択	
▶E-Mail送信機能	ブリンタ異常	OFF 🗸	一覧より選択	
▶セキュリティ機能 ▶ブリントサーバ再起動 ▶工場出荷時設定	設定更新 初期値に戻す			

[送信先アドレス]

送信先のメールアドレスを設定します。

「チェック間隔(分)]

イベントの記録があるかを一定間隔でチェックします。この間隔を分単位で設定します。この間隔内に1つ以上の イベントが発生した場合、その記録をまとめて送信します。

- 「オフライン」
 メール送信トリガとなる条件で、プリンターがオフラインになったときメールを送信します。
- ・ [紙切れ]
 メール送信トリガとなる条件で、プリンターの用紙がなくなったときメールを送信します。
- 「プリンタ異常」
 メール送信トリガとなる条件で、プリンターに異常が発生したときメールを送信します。

セキュリティ機能を設定する

Web Setup のメインメニューの [セキュリティ機能] を選択し、 [基本設定] ページを開きます。これらの設定は、SSL によるセキュリティ機能を利用する上で最も重要な項目のため、ネットワーク管理者に確認の上、行ってください。

各項目の説明

[基本設定]

	23/ P - 0	් <i>ể</i> FIT PR-LN1L	×	유 🏷 🥸
ファイル(<u>E</u>) 編集(<u>E</u>) 表示(<u>V</u>) さ	お気に入り(<u>A</u>) ツール(I) へル	プ <u>(H</u>)		
FIT PR-I M11	<mark>【基本設定】[証明書設定]</mark> SSL設定 [help]			
Version 1.0.0	項目名	設定値	設定できる値	
ステータス表示	SSL	ENABLE 🗸	一覧より選択	
▶ フリフダステーダス ▶ システムステータス	暗号化方式	ALL 🗸	一覧より選択	
 設定の変更 →● ブリントサーバ機能 E-Mail送信機能 セキュリティ機能 	設定更新 初期値に戻す			

• [SSL]

SSL (Secure Socket Layer)の動作を禁止/許可します。

・ [暗号化方式]

データ暗号化アルゴリズムを選択します。

|--|

	23/ 🔎	👻 🖉 FIT PR-LN1L	×	67 🛠 🛱
ファイル(<u>E</u>) 編集(<u>E</u>) 表示(⊻)	お気に入り(<u>A</u>) ツール(I) /	>レプ(<u>H</u>)		
FIT PR-LN1L	[基本設定] [証明書設定 証明書情報設定 [help	定]]		
Version 1.0.0	項目名	設定値	設定できる値	
ステータス表示 ▶プリンタステータス	国/地域コード	JP	2文字の文字列	
▶システムステータス	都道府県名	Fukushima	128文字以下の文字	⊇歹刂
-Buchan at the second sec	市区町村名	Date-shi	128文字以下の文字	⊇歹刂
- 設定の変更 〒 ● ▶プリントサーバ機能	組織名	Fujitsu Isotec Limited	64文字以下の文字	列
▶E-Mail送信機能 ▶セキュリティ機能	部門名	Peripheral Business Administration	64文字以下の文字	列
▶プリントサーバ再起動	一般名	PR-LN1L	64文字以下の文字	列
▶上場出何時設定	メールアドレス		128文字以下の文字	☑列(空欄可)
Copyright Fujitsu Isotec Limited 2016	有効期限設定			
	項目名 設定値		設	定できる値
	発行日 2016 /	08 / 25 00 : 00 : 00	o_UTC 変	更不可
	有効期限日 2049 /	12 / 31 23 : 59 : 59	主	数値
	証明書作成 証明書保 初期値に戻す	存		

- ・ [国/地域コード]
 証明書に使用する国/地域コードを設定します。
- ・ [都道府県名]
 証明書に使用する都道府県名を設定します。
- 「市区町村名」
 証明書に使用する市区町村名を設定します。

- ・ [組織名]
 証明書に使用する組織名を設定します。
- [部門名]
 証明書に使用する部門名を設定します。
- ・ [一般名]

 証明書に使用する一般名を設定します。
- 「メールアドレス」
 証明書に使用するメールアドレスを設定します。
- ・ [発行日]
 証明書を発行する日時が設定されます。発行日の変更はできません。
- ・ [有効期限日]
 証明書に使用する有効期限を設定します。

プリントサーバを再起動(リセット)する

Web Setup のメインメニューの [プリントサーバ再起動] をクリックすると、プリントサーバーの再起動(リセット)を 確認するページを開きます。

✓ チェック 印刷中に再起動すると、印刷が途中で□	中断される場合があります。	
Comparison (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	レーローズ 3/ ク・C 愛 FIT PR-LN1L × 命 会 総 気に入り(Δ) ツール(I) ヘルプ(出)	
FII PR-LNIL Version 1.00 ステータス表示 ▶フリンタステータス ▶システムステータス 静定の変更 ↔ >プリン・サーンが機能	プリントサーバを再起動しますか? 再起動中は通信ができなくなります。ご注意ください!	
▶E-tvali送信機能 ▶セキュリティ機能 ▶ブリントサーバ 再起動 ▶I場出荷時設定 Copyright Fujitsu Isotec Limited 2016	<u>Yes</u> <u>No</u>	

• [Yes]

プリントサーバーに再起動コマンドを送信し、再起動させます。プリントサーバーが正常にコマンドを受信すると、 次の画面を表示します。



チェック プリントサーバーのリセット(再起動)中は、通信ができません。しばらく待ってから Web ページを開いてください。

· [No]

プリントサーバーの再起動をキャンセルします。

工場出荷時の設定に戻す

Web Setup のメインメニューの [工場出荷時設定] をクリックすると、プリントサーバーのすべての設定を工場出荷時の 設定に戻すことを確認するページを開きます。この操作は、プリントサーバーを利用する上で最も重要な項目のため、ネ ットワーク管理者に確認の上、行ってください。

A http://192.168.123.1	123/	5 + Q	FIT PR-LN1L	×	☆ 🔅
ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻)	お気に入り(<u>A</u>) ツール(I)	ヘルプ(圧)			
FTT PR-LN1L Version 1.00 ステータス表示 ・ブリンタステータス ・ジステムステータス 総定の変更 ・ ・ブリントサーバ機能 ・ビーMaikE信機能 ・レロキュリティ機能 ・ブリントサーバ再起動 ・丁リントサーバ再起動 ・丁場出荷時設定	すべての設定	:内容を工 _{初期1}	場出荷時の設 Lt&はブリントサーバを Yes		す。よろしいですか?
Copyright Fujitsu Isotec Limited 2016					

[Yes]

.

プリントサーバーに工場出荷時設定コマンドを送信し、設定値を工場出荷時に戻します。プリントサーバーが正常 にコマンドを受信すると、次の画面を表示します。

A ttp://192.168.123.12	23/	♀ ♂ 🥔 FIT PR-LN	1L ×		슈 ☆ 🔅
ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻) お	b気に入り(<u>A</u>) ツール(<u>T</u>) へル	レプ <u>(日</u>)			
FTT PR-LNIL Version 100 ステータス表示 トブリンタステータス トブリンタステータス システムステータス 設定の変更・の メブリントサーン状態能 トビーAaluč信機能 トビキュリティ機能 トブリントサーン状態 トビキュリティ機能 トビース ご信機能 トビース とていた信機能 トビース のでの にの にの にの にの にの にの にの にの にの に	プリントサー	ー バを再起動した ^{プリントサーノ} <u>Yes</u>	こいと設定がす ^{Sを再起動しますか? No}	「効になりません	€ .

[Yes]をクリックすることでプリントサーバーは再起動を始めます(再起動しないと工場出荷時の状態で動作できません)。

← ⊕ @ http://192.168.123.123/ P ~ ¢ @ FIT PR-LN1L	6 🛠 🥨
ファイル(E) 編集(E) 表示(<u>V</u>) お気に入り(<u>A</u>) ツール(<u>T</u>) ヘルプ(<u>H</u>)	
FTT HTTP 1.0/202 PR-LNIL Version 100 メテータス表示 ・ジリステムステータス Accepted	

• [No]

工場出荷時の設定に戻すことをキャンセルします。



5-4 設定値一覧

各種設定値の一覧を示します。

TELNET で接続した際の対応メニュー名も記載しています。TELNET 接続については「7-2 TELNET について」を参照してください。

General 関連

Web ページの メニュー名	工場出荷時 の設定	説明	TELNET 時の メニュー名
root パスワード変更	なし (パスワー ドなし)	プリントサーバーの管理者パスワードを ASCII 文字列で 設定します。	Change root Password
LAN インターフェース	AUTO	物理ネットワークの種別を設定します。	LAN Interface

TCP/IP 関連

Web ページの メニュー名	工場出荷時 の設定	説明	TELNET 時の メニュー名			
DHCP/BOOTP	DISABLE	DHCP/BOOTP プロトコルの動作を禁止/許可します。	DHCP/BOOTP			
RARP	DISABLE	RARP プロトコルの動作を禁止/許可します。	RARP			
IPアドレス	0. 0. 0. 0	プリントサーバーの IP アドレスを設定します。	IP Address			
サブネットマスク	0. 0. 0. 0	プリントサーバーのサブネットマスクを設定します。	Subnet Mask			
デフォルトゲート ウェイ	0. 0. 0. 0	ゲートウェイの IP アドレスを設定します。	Default Gateway			
プリンタ取得データ 送信ポート番号	12000	プリンター取得データ送信用のポート番号を設定します。	Printer Data Transfer Port No			
DNS						
プライマリサーバ	0. 0. 0. 0	DNS サーバー(プライマリ)のアドレスを設定します。	Primary Server			
セカンダリサーバ	0. 0. 0. 0	DNS サーバー(セカンダリ)のアドレスを設定します。	Secondary Server			
SNMP 関連

Web ページの メニュー名	工場出荷時 の設定	説明	TELNET 時の メニュー名
認証コミュニティ名	"*****	SNMPの認証コミュニティ名を設定します。	Authentic Community
Trapコミュニティ	"public"	SNMP のトラップコミュニティを設定します。	Trap Community
Trap 通知先アドレス	0. 0. 0. 0	SNMP トラップの送信先 IP アドレスを設定します。	Trap Address(IP)
SysContact	""	MIB-11 オブジェクトの SysContact を設定します。	SysContact
SysName	*1	MIB-II オブジェクトの SysName を設定します。	SysName
SysLocation	""	MIB-II オブジェクトの SysLocaiton を設定します。	SysLocation
EnableAuthenTrap	2	MIB-11 オブジェクトの EnableAuthenTrap を禁止/許可 で設定します。	EnableAuthenTrap

*1 装置ごとに異なります。

詳細設定関連

Web ページの メニュー名	工場出荷時 の設定	説明	TELNET 時の メニュー名
双方向モード	ENABLE	双方向モードに設定することでプリンターより詳細なステータスを取得 することができます。	Print Port Mode
リセット出力	ENABLE	ジョブキャンセル時にリセット信号の出力をする/しないを設定しま す。	Reset Output
IPv6	ENABLE	IPv6 機能の有効/無効を設定します。	IPv6

E-mail(SMTP 関連)

Web ページの メニュー名	工場出荷時 の設定	説明	TELNET 時の メニュー名
基本			
SMTP プロトコルを 使用する	DISABLE	SMTP プロトコルの動作を禁止/許可します。	SMTP Protocol
SMTP サーバ名	""	SMTP サーバーのホスト名を設定します。	SMTP Server Name
SMTP ポート番号	25	SMTP ポート番号を設定します。	SMTP Port Number
送信元アドレス	""	送信元のアドレスを設定します。	From Address
署名1行目	" _	メールの送信メッセージの文末に付加する文字列の内容 を設定しま す。	Signature Line1
署名2行目	"FIT PR- LN1L"		Signature Line2
署名3行目	*1		Signature Line3
署名4行目	" _		Signature Line4
	送信先アドレス設定		
送信先アドレス	""	送信先のメールアドレスを設定します。	To Address
チェック間隔	10	イベントの記録があるかを一定間隔でチェックします。	Check Interval(min.)
オフライン	OFF	メール送信トリガとなる条件で、プリンターがオフラインになったとき メールを送信します。	Offline
紙切れ	OFF	メール送信トリガとなる条件で、プリンターの用紙が なくなったとき メールを送信します。	Paper Empty
プリンタ異常	OFF	メール送信トリガとなる条件で、プリンターに異常が 発生したときメ ールを送信します。	Fault

*1 装置ごとに異なります。

セキュリティ関連

Web ページの メニュー名	工場出荷時 の設定	説 明	TELNET 時の メニュー名	
		基本設定		
SSL	ENABLE	SSL(Secure Socket Layer)の動作を禁止/許可します。	SSL	
暗号化方式	ALL	データ暗号化アルゴリズムを選択します。	Encryption Mode	
	証明書設定			
国/地域コード	JP	証明書に使用する国/地域コードを設定します。	_	
都道府県名	Fukushima	証明書に使用する都道府県名を設定します。	_	
市区町村名	Date-shi	証明書に使用する市区町村名を設定します。	_	
組織名	Fujitsu Isotec Limited.	証明書に使用する組織名を設定します。	-	
部門名	Peripheral Business Administra tion Division	証明書に使用する部門名を設定します。	_	
一般名	PR-LN1L	証明書に使用する一般名を設定します。	_	
メールアドレス	"("なし)	証明書に使用するメールアドレスを設定します。	_	
発行日	可変 * ¹	証明書に使用する発行日を設定します。	_	
有効期限日	2049/12/ 31	証明書に使用する有効期限を設定します。	_	

*1 発行した日付のため、変化します。

6章 困ったときは

この章では、プリントサーバーの導入時に想定される障害、思うように印刷できないときの症状と解決方法を説明します。

プリントサーバーが正常に動作しない、Web Setup で設定ができないなどの障害が発生した場合、自己診断および設定内容の印刷を行うことをお勧めします。

6-1 導入時の障害

システムが動作しないときの症状とその原因、対処方法を示します。それぞれの方法に従って対処してください。

症 状	対処方法
CD-ROM を挿入したがメニューが起動し ない	→ お使いのコンピューターが Autorun に対応していない場合は、CD-ROM をセットしても メニュー画面が表示されません。その場合は、CD-ROM をセットし、ルートディレクト リー(お使いの CD-ROM が D ドライブなら、D:¥)にある[Setup. exe]を直接実行してく ださい。
CD-ROM を紛失した	→ CD-ROM に収録されている FIT Print Server User Software は弊社ホームページよりダウンロードすることができます。 http://www.fujitsu.com/jp/fit/
設定ツール(FIT Print Server User Software)の検索でプリントサーバーが 見つからない	 → プリントサーバーのLink LED が点灯しているか確認してください。プリントサーバーのLink LED が点灯していない場合、プリントサーバーが正しく接続されていない可能性があります。下記内容を確認し、再度設置作業を行ってください。 1. プリントサーバーを装着したプリンターの電源が ON になっていますか? 2. プリンターとプリントサーバーが正しく接続されていますか? 3. ネットワークケーブルが正しく接続されていますか? 4. ネットワークケーブルは断線していませんか? 5. 稼動しているプリントサーバーと接続イーサーネットハブ(HUB)のLink LED が点灯していますか? 6. イーサーネットハブ(HUB)のポートが故障していませんか? 7. プリンターの DIP スイッチ 10 (DIP SW 10)が ON になっていませんか? 8. プリンターでエラーが発生していませんか? または、プリントサーバーのLink LED が点灯しているが、設定ツールの検索でプリントサーバーが見つからない場合は、下記内容を確認し、コンピューターの設定およびプリントサーバーの設定をやり直してください。 1. プリントサーバーに IP アドレスなどの TCP/IP 設定をしていますか? 2. ファイアウォールの例外設定に登録しましたか? 3. プリントサーバーに設定した IP アドレスは検索しているコンピューターと同じ IP アドレス帯を使用していますか? 4. 市販のセキュリティソフトを使っていませんか?
自己診断印刷ができない	→ プリンターが印刷を行う準備ができているか確認してください。(ONLINE ランプ点灯 状態(用紙あり、エラーなし)、インターフェースの選択など)
	 → Push スイッチを2秒以上押していますか? Push スイッチは5秒程度押してください。
	→ プリントサーバーは動作していますか? Link LED と Status LED が消灯している場合は、再度プリントサーバーを取り付けてい るプリンターの電源を ON にしてください。
自己診断結果で NG が印字される	 → 以下の内容を参照して、プリントサーバーが正しく設置されているか確認してください。 1. RAM Check が NG の場合、プリントサーバーがプリンターへ正しく取り付けられていない可能性があります。 2. NIC Check が NG の場合、プリントサーバーにネットワークケーブルが正しく接続されていない可能性があります。

症状	対処方法
プリントサーバーの設定内容が初期化で きない	 → 以下の方法で、プリントサーバーの初期化を行うことができます。 1. Telnet から初期化を行う場合は、「7-2 TELNET について」の「Reset Settings to Defaults を実行したときの表示例[97]」を参照してください。 2. Web ページから初期化を行う場合は、「5-3 Web Setup による設定」の「工場出荷時の設定に戻す」を参照してください。 3. プリントサーバーは、PUSH スイッチを押しながらプリンターの電源を ON にし、そのまま 2 秒以上押し続けることで初期化を行うことができます。PUSH スイッチの操作は「1-1 各部の名称を確認する」の「Push スイッチの操作」を参照してください。
プリントサーバーを装着したプリンター の電源を ON にした後、すぐに印刷でき ない	→ プリントサーバーはネットワークの接続が確立するまで通信を行えません。プリント サーバーを装着したプリンターの電源を ON にしてから 30 秒ほど待ってから 印刷を行 ってください。

6-2 Windows 環境での障害(TCP/IP)

症状	対処方法
Web ブラウザで指定したプリントサーバ ーが見つからない	 →IP アドレスが他の機器と重なっていないか確認してください。IP アドレスが重なっている場合、プリントサーバーが正しく通信することができません。コマンドプロンプトより、ping コマンド実行後に、「arp -a] コマンドなどを用いて確認してください。 →プリントサーバーのLinkLED が点灯しているか確認してください。プリントサーバーのLinkLED が点灯していない場合、プリントサーバが正しく接続されていない可能性があります。下記内容を確認し、再度設置作業を行ってください。 プリントサーバーを装着したプリンタの電源が ON になっていますか? プリントサーバーを装着したプリンタの電源が ON になっていますか? アリンターとプリントサーバーが正しく接続されていますか? ネットワークケーブルが正しく接続されていますか? ネットワークケーブルは断線していませんか? 稼動しているプリントサーバーと接続イーサーネットハブ (HUB) のLinkLED が点灯していますか? イーサーネットハブ (HUB) のポートが故障していませんか? プリンターの DIP スイッチ10 (DIP SW10) が ON になっていませんか? プリンターでエラーが発生していませんか? →プリントサーバーは、PUSH スイッチを押しながらプリンターの電源を ON にし、そのまま2秒以上押し続けることで初期化を行うことができます。PUSH スイッチの操作は「1-1 各部の名称を確認する」の「Push スイッチの操作」を参照してください。
印刷が行えない(続く)	 →IP アドレスが他の機器と重なっていないか確認してください。IP アドレスが重なってい る場合、プリントサーバーが正しく通信することができません。コマンドプロンプトよ り、ping コマンド実行後に、「arp -a」コマンドなどを用いて確 認してください。 →プリントサーバーのLinkLED が点灯しているか確認してください。プリントサーバーの LinkLED が点灯していない場合、プリントサーバーが正しく接続されていない可能性が あります。下記内容を確認し、再度設置作業を行ってください。 1. プリントサーバーを装着したプリンターの電源が ON になっていますか? 2. プリンターとプリントサーバーが正しく接続されていますか? 3. ネットワークケーブルが正しく接続されていますか? 4. ネットワークケーブルが断線していませんか? 5. 稼動しているプリントサーバーと接続しているイーサーネットハブ(HUB)の LinkLED) が点灯していますか? 6. イーサーネットハブ(HUB)のポートが故障していませんか? 7. プリンターの DIP スイッチ 10 (DIPSW10) が ON になっていませんか? 8. プリンターでエラーが発生していませんか? →プリントサーバーのプリンターポート名を確認してください。プリンターのプロパティ を開き、[ポート]シートの[印刷するポート]で目的のポート名が選択されているか確認 してください。

症 状	対処方法		
印刷が行えない(続き)	→ TCP/IP プロトコルを使用している場合、プリントサーバーに割り当てた IP アドレス に、ping コマンドを使って、応答があるか確認してください。		
	 例) Windows Vista のコマンドプロンプトで Ping を実行する場合 [スタート] - [すべてのプログラム] - [アクセサリ] - [コマンドプロンプ ト]をクリックします。 Ping XXX. XXX. XXX. を実行すると、下記内容が表示されます。 XXX. XXX. XXX. XXX はプリントサーバーの IP アドレスです。 (Ping に応答がある場合) Reply from 192. 168. 123. 123: bytes=32 time=58ms TTL=253 Reply from 192. 168. 123. 123: bytes=32 tim		
	Request timedout. Request timedout. Request timedout.		
	→ Ping コマンドに応答がある場合は、プリンターのプロパティを開き、[ポート]シートの[印刷するポート]で目的のポート名が選択されているか再度確認してください。また、プリンターの電源を OFF にして、Ping コマンドに応答が無いことを確認してください。ブリンターの電源を ON にした状態で応答がない場合は、プリンター以外の機器(コンピューター)と通信できるか確認してください。また、コンピューターはよびプリンターの IP アドレスが適切かどうか確認してください。IP アドレスは、コンピューターの IP アドレスが「192.168.0.1」のとき、プリンターの IP アドレスは「192.168.0.2」のようにネットワークの番号帯(セグメント)が一致している必要があります。プリンターの IP アドレスが「11.22.33.44」のように番号帯が異なる場合は、一致させるようにしてください。		
	→ プリントサーバーに telnet コマンドを実行してログインしてください。プリントサーバーにログインできない場合、IP アドレスが正しく割り当てられていない可能性があります。プリントサーバーの IP アドレスを確認して、設定内容の変更を行ってください。		
	→ [DHCP/B00TP]または[RARP]の設定が ENABLE の場合、ネットワーク上に DHCP/B00TP サ ーバーまたは RARP サーバが存在していると、IP アドレスの自動 割当を行うので、プ リントサーバーに設定した IP アドレスが、サーバに書き換えられている可能性があ ります。サーバーにプリントサーバーの IP アドレスを割り当てられないように、サ ーパーが存在しないローカルな環境を作成して、プリントサーバーの IP アドレス設 定を行ってください。IP アドレス設定時に「IP アドレスを自動的に取得」のチェッ クボックスは外してください。		
	→ お使いのコンピューターとプリントサーバーのネットワークの番号帯(セグメント) が異なる場合、プリントサーバーにサブネットマスク、ゲートウェイアドレスの設定 を行う必要があります。Web Setup にてサブネットマスク、ゲートウェイアドレスが 正しく行われているか確認してください。		
	→ プリントサーバーのプリンターポート名を確認してください。プリントサーバーのポ ート名は、任意のポート名の後に「FIT Print Server Port LPR」、「FIT Print Server Port IPP」、または「FIT Print Server Port Raw」と記されています。		
印刷中にタイムアウトのダイアログが表 示される(ポート設定でタイムアウトダ イアログ表示をチェックしている場合時 のみ)	→ 他の人が大量に印刷していたり、大きなサイズのデータ(高解像度の画像等)を印刷 している時に印刷を行った場合、他の人の印刷が終了するまで印刷ができません。長時間待たされた場合、タイムアウトが発生してダイアログが表示されます。表示され たら、再度送信する場合は、「再試行」をクリック、印刷を中止して別のプリンター に印刷する場合は、「キャンセル」をクリックしてください。		
LPR ポートを使用して印刷すると、 12 ジョブ目の印刷開始が遅くなる	→ RFC1179 準拠のポート番号(721 ~ 730)は、ポート数に制限があり、11 を越える複数のジョブが Windows スプーラにスプールされている時は、印刷が遅くなります。再度ポートを作成し、作成ウィザード内のポート番号の設定で「任意のポート番号(1024 以降)を使用する」を選択してください。		

症 状	対処方法
LPR ポートを使用して印刷すると、 印刷開始が遅くなる	→ 送信先確認項目にチェックが入っていませんか?プリンターのプロパティを開き、 [ポート]シートの[ポートの構成]をクリックし、ポートの構成シートを開き、[送信 先確認]がチェックされているか確認してください。
印刷を中断すると、プリンターが コマンドエラーとなる	→ 印刷ジョブを中断し、再度印刷を行うと、プリンターがコマンドエラー(7セグLED に"圓"を表示)となる場合は、使用するネットワークポートを「FIT Print Server Port LPR」に変更してください。
印刷中にエラーが発生する	→ 他の人が大量に印刷していたり、大きなサイズのデータ(高解像度の画像等)を印刷している時に印刷を行った場合、他の人の印刷が終了するまで印刷ができません。長時間待たされた場合、タイムアウトが発生してエラーとなる場合があります。その際は、再度印刷を行ってください。
IPv6 環境で印刷をキャンセルした 時、コマンドエラーとなる	→ Standard TCP/IP LPR ポートのバイトカウントチェックなし、または Raw ポートを使用していませんか? Standard TCP/IP LPR ポートのバイトカウントチェックありに変更してください。

6-3 その他の障害

症 状	対処方法
SNMP Trap がホストコンピューターに送 信されない	→ ルーターを越えた環境に SNMP マネージャーのコンピューターが存在する場合は、ゲートウェイアドレスの設定が必要になります。
SNMP に応答がない	→ ホストコンピューターに設定されたコミュニティ名と同じコミュニティ名をプリント サーバーに設定してください。
設定されているはずだが、IP アドレス の設定が正しく表示されない	 → DHCP/BOOTP/ARP/RARP のいずれかによって IP アドレスを設定した場合、プリントサーバーの動作には反映されますが、プリントサーバーの記憶保存領域には設定されません。Web Setup または TELNET のシステムステータスには正しく表示されますが、IP アドレスの設定欄には、プリントサーバーの記憶保存領域に設定されている IP アドレスが表示されます。 IP アドレスの設定欄に表示するには、Web Setup または TELNET のいずれかによって固定した IP アドレスとしてプリントサーバーに手動で設定する必要があります。
設定した IP アドレスがプリントサー バーを起動する度に以前の IP アドレ スに戻っている	→ DHCP/BOOTP/ARP/RARP によって IP アドレスを設定した場合、プリントサーバーの動作 には反映されますが、プリントサーバーの記憶保存領域へ設定されません。プリンタ ーの電源を OFF にすることにより、自動的にその IP アドレスは消去されます。次回の 起動時以降もその IP アドレスを用いて起動するには、Web Setup または TELNET のいず れかによって固定した IP アドレスとしてプリントサーバーに手動で設定する必要があ ります。
印刷中にコンピューターの電源を OFF し て印刷を中断し、再度電源を ON した 後、印刷が再開されるまでに時間がかか る	→ 印刷中にコンピューターの電源を 0FF し、印刷を中断した場合、再度コンピューターの電源を 0N して印刷を再開させても、プリントサーバーは中断した印刷データの続きを待つため、印刷が再開されるまでに時間がかかります。印刷中にコンピューターの電源を 0FF し、再度電源 0N した場合は、プリンターの電源も入れ直してください。
プリントサーバーまたはプリンターを交換する場合の注意	→ PR-LN1L プリントサーバーをご使用の場合、プリントサーバーとプリンターにネット ワーク設定を記憶する機能が使用できます。この機能は、プリントサーバーが破損し た場合やプリンターが破損した場合、それぞれを交換することでネットワークに容易 に接続することができる機能です。ネットワーク設定を記憶している条件により、有 効となる設定が以下のように変わりますのでご注意ください。
	・ネットワークに接続していたプリンターに新しいプリントサーバーを接続すると、 プリンターに保存している設定でネットワーク接続を行います。
	・ネットワークに接続していたプリントサーバーに新しいプリンターを接続すると、 プリントサーバーに保存している設定でネットワーク接続を行います。
	 ・ネットワークに接続していたプリンターに他のネットワークに接続していたプリントサーバーを接続した場合、プリンターに保存している設定でネットワーク接続を行います。
	 ネットワークに接続していたプリンターに他のネットワークに接続していたプリントサーバーを接続し、プリントサーバーが保存しているネットワーク設定で接続したい場合は、プリンターに保存しているネットワーク設定の「DHCP/BOOTP」設定を "OFF"、「RARP」の設定を "OFF"、「IP アドレス」を "0.0.0.0" に変更した後、プリントサーバーを接続してください。設定の変更はプリンターのユーティリティーである「リモートパネル」を使用します。リモートパネルの詳細についてはプリンターのマニュアルを参照してください。ただし、IPv6環境でプリントサーバーのリンクローカルアドレスを利用している場合は、プリントサーバーを交換すると、アドレス設定が変更されるため、再設定する必要があります。

7章 技術情報

7-1 仕様

ハードウェア仕様

動作環境条件	温度:5℃~ 38℃ 湿度:25%~ 85%(RH)(ただし、結露状態でないこと)
保存環境条件	温度 : −25℃~ 60℃ 湿度 : 0%~ 90%(RH)(ただし、結露状態でないこと)
適合規格	VCCI Class-B
メモリ	RAM : 8MByte FlashROM : 2MByte
有線ネットワーク	インターフェース
	10BASE-T/100BASE-TX(自動認識):1 ポート
その他	

Push スイッチ:1 個 LED:2 個・Link(緑)・Status(橙)

ソフトウェア仕様

TCP/IP

対応プロトコル

TCP/IP 部

ネットワーク層:RARP、ICMP、IP セッション層:TCP、UDP アプリケーション層:LPD、FTP、TELNET、BOOTP、SNMP、HTTP、SMTP、DNS、IPP、DHCP IP アドレスは、設定ユーティリティー等で設定可能

7-2 TELNET について

IP アドレスの設定終了後、パソコンの TCP/IP ソフトに付属の TELNET を使って、TCP/IP および SNMP などの本製品の各 環境変数の設定を行うことができます。本装置の TELNET は対話型メニュー形式になっており、設定・変更などを簡単に 行うことができます。以下に TELNET 内で表示される各メニュー画面の例を示します。

る重要

設定を変更した場合は、変更内容を反映させるために、必ずプリントサーバーをリスタート([99:Exit] で [1:Save and Restart] を実行)してください。

V チェック

- ・ 各設定項目を変更するには、root ユーザーでログインする必要があります。(工場出荷状態では、root でログインし、パ スワードは何も入力しないでください。)
- TELNET を使った方法では設定できない項目もあります。「5-4 設定値一覧」を参照してください。

TELNET でログインした場合の表示例

TELNET でログインすると以下のような画面が表示されます。 各項目タイトルの [] (カッコ)内の番号は、画面で選択した数字を表します。

FIT PR-LN1L Ver.1.0.0 TELNET server Copyright Fujitsu Isotec Limited 2016 login: root 'root' user needs password to login. password: User 'root' logged in. No. Item Value (level.1) 1 : Configure General 2 : Configure TCP/IP 3 : Configure SNMP 4 : Configure Security 5 : Configure Detailed Setting 96 : Display Status 97 : Reset Settings to Defaults 98 : Restart Print Server 99 : Exit Please select(1 - 99)?

Configure General を実行したときの表示例[1]

No. Item	Value	(level.2)
1 : Change root Password 2 : LAN Interface 99 : Back to prior menu Please select(1 - 99)?	: "******" : AUTO	

Configure TCP/IP を実行したときの表示例[2]

No.	Item	Value	(level.2)
1:	DHCP/BOOTP	: DISABLE	
2:	RARP	: DISABLE	
3:	IP Address	: 192.168.123.123	
4 :	Subnet Mask	: 255.255.255.0	
5:	Default Gateway	: 192.168.123.254	
6:	Printer Data Transfer Port No.	: 12000	
7:	DNS		
8:	SMTP		
99:	Back to prior menu		
Pleas	e select(1 - 99)?		

DNS を実行したときの表示例[2-8]

No.	Item	Value	(level.3)
1 :	Primary Server	: 0.0.0.0	
2 : 99 :	Secondary Server Back to prior menu	: 0.0.0.0	
Pleas	e select(1 - 99)?		

SMTP を実行したときの表示例[2-9]

No.	Item	Value	(level.3)
1 : 2 : 3 : 4 : 5 : 6 : 99 : Pleas	SMTP Protocol SMTP Server Name From Address Event to Address1 Event to Address2 Advanced Back to prior menu e select(1 - 99)?	: DISABLE : "" : ""	

Event to Address1を実行したときの表示例[2-9-4]

No. Item	Value	(level.4)
1 : To Address	: ""	
2 : Check Interval(min.)	: 10	
3 : Offline	: OFF	
4 : Paper Empty	: OFF	
5 : Fault	: OFF	
99 : Back to prior menu		
Please select(1 - 99)?		

Advanced を実行したときの表示例[2-9-6]

No.	Item	Value	(level.4)
1 : 2 : 3 : 4 : 5 : 99 : Please	SMTP Port Number Signature Line1 Signature Line2 Signature Line3 Signature Line4 Back to prior menu e select(1 - 99)?	: 25 : "	" A:103" "

Configure SNMP を実行したときの表示例[3]

No. Item	Value	(level.2)
1 : Authentic Community	*********	****"
2 : Trap Community	: "public"	
3 : Trap Address(IP)	: 0.0.0.0	
4 : SysContact	: ""	
5 : SysName	: "FIT-011A10"	
6 : SysLocation	: ""	
7 : EnableAuthenTrap	: 2	
99 : Back to prior menu		
Please select(1 - 99)?		

Configure Security を実行したときの表示例[4]

No. Item	Value	(level.2)	
1 : SSL 2 : Encryption Mode	: ENABLE : ALL		
99 : Back to prior menu Please select(1 - 99)?			

Configure Detailed Setting を実行したときの表示例[5]

No.	Item	Value	(level.2)
1:	Print Port Mode :	ENABLE	
2:	Reset Output :	ENABLE	
3:	IPv6 Function :	ENABLE	
4 :	Session Timeout :	DISABLE	
99 :	Back to prior menu		
Pleas	e select(1 - 99)?		

Display Status を実行したときの表示例[96]

Display Status 1 : prn1 2 : system 99 : Back to prior menu Please select(1 - 99)?

prn1 を実行したときの表示例[96-1]

prn1: Ready

system を実行したときの表示例[96-2]

PR-LN1L Version 1.0.0 Copyright Fujitsu Isotec Limited 2016 TCP/IP status IP address : 192.168.123.123 Subnet Mask : 255.255.255.0 Gateway addr : 192.168.123.254 DNS server(Pri.): 0.0.0.0 DNS server(Sec.): 0.0.0.0 IPv6 status Address #0000 : FE80::8625:3FFF:FE01:1A10/10 SMTP status:Disabled Reset Settings to Defaults を実行したときの表示例[97]

Reset Settings to Defaults 1 : YES 2 : NO Please select(1 - 2)?

Restart Print Server を実行したときの表示例[98]

```
Restart Print Server
1 : YES
2 : NO
Please select(1 - 2)?
```

Exit を実行したときの表示例[99]

Exit

Save and Restart
 Save and Exit
 Exit without Saving
 Back to prior menu